

文化を創る、フラッグシップ。

2020 夏

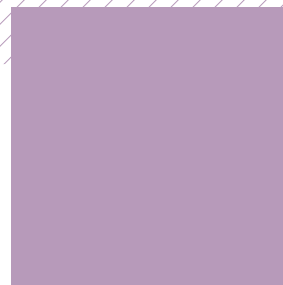
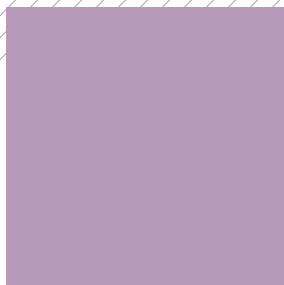
# GRANSHIP

グランシップマガジン vol.22



- 特集1 NHK交響楽団 × 野平一郎プロジェクト シリーズⅢ  
ロマン派から印象派へ  
野平一郎「静岡トリロジーⅢ」フル・オーケストラによる完結編
- 特集2 この秋、出前公演で伝統芸能にふれてみよう





## GRANSHIP Contents

### GRANSHIP Feature Stage

NHK交響楽団×野平一郎プロジェクトシリーズⅢ  
ロマン派から印象派へ

野平一郎 静岡トリロジーⅢ「瞬間と永遠の歌」  
フル・オーケストラによる完結編

### Interview

スペシャルインタビュー・野平一郎  
聴いてくれた人の心に何かを残せたら。

### Pick up1

巨大空間でゆったりとジャズを満喫！

GRANSHIPビッグバンド・  
ジャズ・フェスティバル2020

### Column

岩下尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。  
Vol.22 いちどぎりの永遠

### GRANSHIP Feature Stage

この秋、出前公演で伝統芸能にふれてみよう

### Pick up2 特別編

離れていても心は寄り添える

コロナ時代の文化芸術へ序章へ  
変わる、GRANSHIPのコミュニケーション

### Information

GRANSHIP友の会 会員募集中！

### GRANSHIP Event Calendar

2020年7月～9月GRANSHIPイベントカレンダー

### Information

GRANSHIP長期休館のお知らせ

### Information

出前公演MAP

### Introduction

ふじのくに文化情報センター通信 vol.21

### Introduction

静岡脳科学研究会＆マイロード本町レディース会

とともに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

### Exhibition

観ること、魅せることお互いに動き出す 夏の静岡へ

2020年7月～9月のイベント情報

### Information

静岡ブンプロ通信 Vol.04

### Information

静岡県富士山世界遺産センター＆ふじのくに地球環境史ミュージアム

2020年夏休みイベントは静岡の人気2大博物館へ！

### Information

SPAC 演劇で心に寄り添う——SPAC「でんわde名作劇場」

### Information

静岡県立美術館 みんなのミユシヤミユシヤからマンガへ——線の魔術

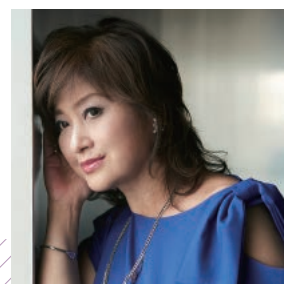
### Introduction

GRANSHIPの貸し施設 貸館インフォメーション

「9F」901会議室

### Information & Communication

## 表紙の絵



### 浦田周社 《蓬萊橋》1998年 250×335mm 木版画

〈大井川にかかる蓬萊橋はギネスに認定された「世界一長い木造歩道橋」。現在も農道として活躍している。〉

浦田周社（うらた かねたか）

1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財選定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2019年令和元年度文化庁地域文化功労者表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自らがけ作品を制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。





聴いてくれた人の心に何かを残せたら。

野平 一郎



作曲家の野平一郎氏が、人生を掛けて取り組んだ3部作『静岡トリロジー』。完結編は、I、IIを想起させ、さらに濃密な内容になりそうです。

2019年3月24日 静岡トリロジーII「終わりになき旅」の演奏の様子

※本インタビューは「静岡トリロジーⅢ 完結編」公演延期が決まる前にリモートで行われました。

思いもよらない新型コロナウイルスの影響で、今回は静岡と東京のリモート：インタビューとなりました。ご自宅からでしょうか、野平先生もリラックス。穏やかな雰囲気では話が始まりました。

—初めて静岡に来てから25年以上経つと聞きました。先生にとって静岡はどのような存在ですか？

特に縁のある地域ではなかったのですが、静岡がどんな地域か全然知らなかったんです。ただ、作曲の師匠である間宮芳生先生が静岡音楽館AOIの芸術監督を務めることになって僕を呼んでくださったから、静岡との関わりが始まりました。1992年頃だったと思います。正直、それほど長く関わっている地域は他にないですね。

僕は、大学院生まで20数年間東京に暮らし、その後、パリには12年住んでいたのですが、第二の故郷はフランスだと思っていましたが、こうなると、第二の故郷は静岡かな。静岡では多くの演奏会に出演し、AOIでは自分が企画した音楽会を開かせてもらい成長させてくれた。音楽家はホールや地域に育てられるものだから、僕にとって静岡はとっても重要な場所なんです。

—それは光栄です。その思いが『静岡トリロジー』の根底にあるわけですね。

はい。他の地域だったら、これほどの長編をイメージできなかったと思います。

をお願いします。

『静岡トリロジー』は、四半世紀以上静岡と関わってきたこととお話をいただけたと思っていますし、僕の仕事や活動の中で超一級の位置づけです。静岡と僕とN響、そしてグランシップが出会わなければ生まれなかった貴重な機会を、みなさんと一緒に過ごせる時間を大切にしたいと思っていますし、とても楽しみです。僕が考えた静岡を、皆さんそれぞれのイメージで感じていただけたら嬉しいですね。

取材中、気になったのは、譜面台に置かれた楽譜。なんと、『静岡トリロジー』のスコアでした！画面越しでも感動で、鳥肌が立ちました。

最近家は居る時間が長いそうなので、ついワインが進んでしまうという野平先生。フランスワインもおいしいですが、第二の故郷・静岡の地酒もご虫真に。



2018年3月3日 静岡トリロジーI「記憶と対話」



Ichiro Nodaira

野平 一郎 作曲家・ピアニスト・指揮者

1953年、東京生まれ。東京藝術大学大学院修了後、パリ国立高等音楽院に学ぶ。ピアニストとしてソロ、オーケストラとの共演などを重ねる一方、室内楽奏者としても活躍。100曲以上発表した作品にはフランス文化省、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、IRCAM、欧米の主要交響楽団、国立劇場（日本）、（公財）静岡県文化財団、（公財）静岡市文化振興財団等からの委嘱作品がある。第13回中島健蔵音楽賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、第44回、第61回尾高賞受賞、平成30年度日本芸術院賞受賞、2012年紫綬褒章受章。現在、静岡音楽館AOI芸術監督、東京藝術大学作曲家教授。

各楽章で部分的に歌います。その言葉をオーケストラが汲み取り、響きに展開する。あるいは、オーケストラの響きを受けて、そのフレーズを言葉で伝える。使者のような役割になりますね。

—そうなる、歌詞が重要ですね。その通りです。静岡の詩人をいろいろリサーチし、作品の方向性やオーケストラとの響きを考えたとき、大岡信先生しかないと思いました。

そもそも、この3部作のテーマである「空間と時間」は、静岡で具体的に考えると、富士山と駿河湾の海溝が作る日本一の標高差の空間とそれを作りあげた膨大な時間のことです。3作目にはぜひ富士山を出したかったんです。そこで富士山を人間の生き方で描写し、活火山のようなエネルギーを与えてくれる大岡先生の詩『産卵せよ富士』の言葉の力をお借りしたかった。

実は、大岡先生とは東京藝大やAOIで一緒にお仕事をした時期があり、かなり昔からお世話になっていました。AOIでは静岡児童合唱団とご縁がありましたから、大岡先生の詩を児童合唱団に歌ってもらうことは必然なのかもしれないと思いましたね。

—聴きどころを教えてください。いくつもありますが、まずひとつは、第1楽章の冒頭。ちょっとバラシちゃうと、オーケストラが揃ったところ

で児童合唱団が三々五々、舞台に入ってくるのですが、ちょっとした小道具を持っています。プリミティブな普通の石をこすり合わせるだけなのですが、古い時代の響きを表わしています。オーケストラの中の現代の打楽器との対比です。それから、第2楽章の2本のオーボエ。コンチェルトのようなスタイルで展開します。オーボエのグリッサンドや、呼吸の音と楽器の音を往復させるなど、特殊な奏法を用いたパッセージでしょう。最終楽章は、やはりクライマックスですね。『産卵せよ富士』の中から抜粋されたエネルギー的な言葉がオーケストラに伝播して、力強い響きを生み出すところ。「もっと噴火しろ」というような響きは広がりをイメージしていて、未来へ進むメッセージでもあります。

—演奏会への思いを聞かせてください。

今回は、『静岡トリロジー』を初演する前に名曲プログラムも指揮します。そこでドビュッシーを演奏しますが、ドビュッシーは僕の音楽家としての原点であり、作風のルーツです。そのドビュッシーが、自己を確立した曲と言われている『牧神の午後への前奏曲』を演奏できることも、演奏会を特別なものにしてくれます。フランスに縁がある僕が、前半でフランス作品を、後半で『静岡トリロジー』を指揮する。ひょっとしたら対比となるかもしれないし、演奏家たちが何か近いものを感じて新しい響きを生み

出すかもしれない。オーケストラとの出会いは一期一会だから、展開を期待したいですね。

—当日の「化学反応」が楽しみです！そう受け取ってもらえたら嬉しいですね。最初から最後まで聴いていただいて、否定的なこと、肯定的なことも含め、聴いてくれた人の心に何かを残せたら、というのが作曲家のいちばんの願いですから。

—お話は変わりますが、普段はどのように過ごしていますか？

普通ですよ（笑）。藝大の授業と作曲、ピアノ。あとは本を読んだり、テレビを見たり。お酒を飲んで、食事をして、という感じです。

—クラシック以外の音楽も聴きますか？

最近あまり聞かないけど、高校・大学時代はジャズばかり聴いていましたね。モダンジャズに進みたいと思ってた時期もあったりして。でも、世界超一流の演奏を聴いて、自分が目指すべき道はクラシックだと確信しました。もちろん、ロックも、他のジャンルの音楽も全然いいません。演歌ですか？聴く機会は少ないけど、自分の中にない音楽ではないと思いますよ。旋律線を書いた時、日本的な響きに気づいたりするくらいですから。

—最後に、冊子の愛読者やコンサートを楽しむにしている方にメッセージをお願いします。

まず、自分が作曲のテーマとしている「空間と時間」の3部作というアイデアも出てこなかったでしょう。四半世紀も関わり、様々な思いのある静岡だから、作曲の集大成にしようと思えたのだと思います。

—その3部作もいよいよ完結編。どのような構成になりましたか？

3部構成で、演奏スタイルはさらにクレッシェンドし、フル・オーケストラ、静岡児童合唱団の歌も入ります。

第1楽章は時代がテーマ。古代から現代の長さ、広さを感じさせるイメージです。第2楽章は、音や呼吸をテーマにしました。呼吸は生きていくために不可欠で、僕の重要なテーマでもある。生命力のある作品を作りたいと考えた時の重要なファクター。最終楽章へつなぐこの第2楽章で、大々的に展開してみたいと思いました。そして、最終楽章はもっともエネルギー的なものをイメージし、フル・オーケストラの力強い響きで締めくくります。40分の展開の中に、第1作、2作の記憶がフラッシュバックするように、重なり合う場面も多くあります。

—新たな試みはありますか？

オーケストラであまり使われないサクソフォーンを2本、ハープも2台入るので、色彩が豊かになると思います。

—静岡児童合唱団は、どのように関わるのでしょうか？



# 「空間と時間」を テーマにした**3部作**！

ミュージアムやお茶、みかんといった具象的な静岡を表現したものではなく、抽象的に描いた3部作。日本一の富士山頂から日本最深の駿河湾まで、広大な空間とその地形を育んできた膨大な時間を響きで表現している。

## ストーリー仕立ての 短編集的な構成！

Iは3部作の「序」として空間を表現。富士山や駿河湾に象徴される巨大空間が描かれた。IIは「変容」。時間に着目し、古代人のゆっくりとした歩みや、現代人が新幹線の車窓で見る景色の瞬間的早さを、音の風景で表した。I、IIはそれぞれ小品として楽しむことができ、3部作を続けて演奏すれば大きなテーマが浮かび上がる。

## 各シリーズに 一つだけ 具体的な「静岡」！

抽象的な音の世界を作りつつも、イメージしやすい静岡も取り入れようと、I、IIのそれぞれに、県の鳥「サンコウチョウ」のさえずりを再現した。3年目は、静岡の、いや、世界的なマウンテンが登場！？

## 野平イズムによる 特殊な演奏スタイル！

Iは、楽団一人ひとりを主役とするオールソコを取り入れ、個性的な響きが飛び交った。IIは、協奏交響曲の奏法をアレンジ。同じ楽器同士が1対1で、ソロとアンサンブルの対話を表現した。IIIは、「野平一郎氏インタビュー」（次ページ）をチェック！

## 5分で分かる！ 『静岡トリロジー』 6つのこと。

初めて聴く方にも分かる、  
堪能した方にも役立つ解説&エピソード集



野平 一郎

## 回を追うごとに編成が クレッシェンド！

Iはチェンバロを加えた13名の弦楽オーケストラで約10分の演奏。IIは、5つの独奏楽器と2管編成オーケストラで、演奏家は30人。約20分演奏した。そして、IIIは、フル・オーケストラと児童合唱団が共演し、約40分を3部に分けて演奏する。

## 静岡で世界初演！

記念すべき世界初演に立ち会えるチャンス。また、楽譜は国内だけでなく、フランスの音楽出版社「ルモアンヌ社」から出版することも決まっている。すでにIは出版され、世界中で演奏可能。文化的財産になることを期待しよう！



2018年3月3日 静岡トリロジーI「記憶と対話」

NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト シリーズⅢ  
ロマン派から印象派へ

## 野平一郎 静岡トリロジーⅢ「瞬間と永遠の歌」 フル・オーケストラによる完結編

壮大な3部作が  
いよいよ完結！  
初めて聴く方も  
堪能した方も  
最大級に楽しもう！！



2019年3月24日 静岡トリロジーII「終わりのなき旅」

静岡県文化プログラムとして静岡から世界へ発信する、グランシップのコンサートシリーズ。2018年からスタートし、今年8月のシリーズⅢで完結する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、延期することになりました。開催できる日が来るまで、シリーズの歴史をお楽しみいただきながら、どうぞご期待ください。

ヒストリーを深めて、完結編へ。

長年グランシップでは、「本物の音楽」をコンセプトに様々なコンサートを開催してきました。今回のシリーズは、その取り組みに「静岡の文化的財産」を織り交ぜて、世界へ発信するコンサート。静岡県文化財団が日本を代表する作曲家の野平一郎氏に委嘱した、『静岡トリロジー』の世界初演とクラシックの名曲選を、シリーズI、IIはNHK交響楽団の演奏でお届けします。

2018年に開かれたシリーズIでは、『静岡トリロジー 記憶と対話』として、静岡を形成した空間・時間の記憶を表現。県の鳥「サンコウチョウ」を思わせるヴァイオリンの音色で締めくくりました。クラシックの名曲選では、バッハやヴィヴァルディの名曲が、ホールにバロック音楽の薫りを運んでくれました。

「サンコウチョウ」をはじめ、静岡トリロジーIの様々なモチーフがフラッシュバックした『静岡トリロジーII 終わりのなき旅』。古代や現代の旅人の歩みの速度を、ゆっくりと、あるいは素早く、音の風景で描かれました。併せて、「古典派」を確立したモーツアルトの交響曲などを、指揮者なしで演奏。各ソリストの個性が重なり合い、彩り豊かなアンサンブルを響かせました。

クラシックの歴史をたどる名曲選に呼応し、『静岡トリロジー』の編成も、IからIIへクレッシェンド（音楽用語で、だんだん強く）。IIIの完結編もI、IIと同様、野平氏自らの指揮のもと、フル編成のNHK交響楽団と静岡児童合唱団が演奏します。I、IIの記憶を呼び戻し、未来を切り開く力強い響きをどうぞお楽しみに。





## グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2020

実力派ジャズシンガー・平賀マリカさんと  
ビッグバンドとの共演に注目！

新型コロナウイルスの影響で「ステージホーム」が呼びかけられ、お家で音楽を楽しまれた方も少なくないはず。でも、やはりジャズの空気感、生演奏の良さを満喫できるのは、コンサート会場でしょう。「グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバル」は、様々な対策を講じた上で開催します。

今回は、近年で最多となる総勢12バンドが登場します。出演者たちも公演の中止や延期など、活動の場が減っていたこともあり、気合十分。バンドそれぞれに工夫を凝らした曲目で、会場を盛り上げてくれることでしょう。昨年大好評を博したゲストヴォーカルとのコラボレーション企画も予定し、今年は実力派ジャズシンガー平賀マリカさんが県内ビッグバンドと共演。どんな化学反応が起こるのか、ぜひご注目ください。

みなさまが安心して、安全にイベントをお楽しみいただくために、自由席ではありませんが、座席を1席ずつ空けてソーシャル・ディスタンスを確保



平賀マリカ

します。大ホール・海の大空間を生かしたゆったり鑑賞できるスタイルでお楽しみください。例年好評の「飲食コーナー」、「楽器体験コーナー」はお休みさせていただきます。  
お席が離れていても、音楽がみなさんの心をつなぎます！

### グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2020

8/9(日) 14:00~19:00(13:00開場) ■大ホール・海 前売500円 ※予定枚数に達した時点で販売終了(当日700円)、小学生以下無料

〈出演〉Vanguard Jazz Workshop、ザ・スイング・ハード・オーケストラ、The Forest Gump Jazz Workers、  
静岡大学スタンダード・ハーモニー・ジャズ・オーケストラ、ジャズ・リバーズ・オーケストラ、スーパー・プラス・オーケストラ、  
TAKE HEART BEAT Big Band Jazz Orchestra、沼津燦々ジャズオーケストラ、浜松スイングバンド、  
浜松リハーサル・ジャズ・オーケストラ、Red Spicy Big Band ※順不同  
〈オープニングアクト〉富士学苑中高Moon Inlet Sounds Orchestra(山梨県富士吉田市)

- ご来場にあたっては、チラシやグランシップホームページの〈お客様へのお願い〉をご確認ください。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、急遽、公演を変更・中止する場合や、〈お客様へのお願い〉の内容を変更する場合があります。必ずグランシップホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。



最新情報はこちら



## vol.22 いちどきりの永遠

# 伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。

岩下尚史

静岡県に奉仕なさる皆さんに、お目に掛かり、ともに寿ぐことを楽しみにしていた「ふじのくに伝統芸能フェスティバル」が延期になりました。

大陸から襲来した疫病をにくむばかりです。

この災いのせいで、私たちの命は脅かされ、生計は追い詰められ、外出が不自由になるなど、さんざんな目に遭いました。

じつに忌々しい限りですが、これを草している五月二十五日、緊急事態宣言が解除されました。

皆様がこの拙文をお読み下さる頃、どのような状況にあるか、今の私には見当もつきませんが、多くの観客が一同に会する鑑賞芸術に対して、未知なる難題が課せられているに違いありません。

そうした不安とは裏腹に、ふしぎと心に浮かぶのは、閉ざされた劇場への恋しさだったことは争えませんが。

これまでは何の疑問も持たず、好きなものを好きな時に見たり聴いたりすることの出来た日々が、いかに有難いことであつたか、しみじみ思い知らされたことです。

たとえ不要不急なものと悟り顔で言われても、音楽や演劇に慰められたり、勇

気づけられたりの日々を持たずに、この生きつらい世の中を凌げるほど、ひとは強くも鈍くもありません。

大小の会場が閉鎖される状況に在っては、録音や動画を再生するほかはありませんが、いかに技術が進化しても、音の信号や映像の影はあくまでも記録であつて、生きたものではありません。

若い頃から、歌舞伎や新派劇、あるいはバレエや日本舞踊などの名人上手に魅せられた私は、昭和の頃に撮影された舞台の録画を求めることに、憂身をやつしたものでした。

そうして手に入れた古いBEETAMAXやVHSをDVDに直し、呼べと帰らぬ芸苑の名人たちの、至極無上の妙技を見返しては、感激のあまり、眼のうるむことがあります。

しかし、それは実際に、その名人たちが活躍した当時の劇場の椅子に坐し、その芸に接した体験があり、そのときの感動を、数十年を経た今も、心の中で再生することが出来るからに違いありません。

正直な話、時代的に間に合わなかった六代目菊五郎や初代喜多村緑郎などの映像を見れば、あゝ傑れた芸だと嘆服は

するものゝ、実際の舞台に接した六代目歌右衛門や初代水谷八重子の映像を見るときに溢れ出る、嘘も隠しもない実感の発露を感じるまでには至らないのです。

さらに言えば、映像や録音には限界があつて、その芸の真諦や奥義を伝えることは難しいようで、名人であればあるほど、自身の録画を見て、不満そうに首を傾げるのは常のことです。

などと、それこそ不要不急の漫談にうち過ぎましたが、このたびの疫病が収まっても、すべて、もとの通りになるとは限りません。

演じる人と味わう人とが同じ場に立ち会い、真剣勝負の気合いで、一期一会の感興を命とする芸術にとり、互いの距離を置かねばならぬという意識の広がりには過酷であります。

しかし、未知なる不安に慄き、絶望したり、暴走したりする人心を鎮めるのも、音楽や演劇や舞踊など芸能一般に課せられた使命なのです。

この不要ならざる天職に携わる方々には、受難のなかで叡智を見出し、人々の心が分断しないよう、芸術の力を發揮して頂きたいと祈ります。

## TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。 作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史（いわした ひさふみ）…作家。國學院大學客員教授。新橋演舞場（株）退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』（ハースト婦人画報社）、『北國新聞』にてエッセイを連載中。また、現在、新刊発表に向け、鋭意執筆中。





# この秋、出前公演で伝統芸能にふれてみよう

グランシップでは、ユネスコ無形文化遺産である能楽、文楽、歌舞伎をお楽しみいただけるよう「グランシップ伝統芸能シリーズ」として、年間を通して多彩な公演を開催しています。この秋は、伝統芸能をさらに身近で楽しんでいただくために各地へ訪問。グランシップファンのリピーターの方も、伝統芸能ははじめてという方もお待ちしております！

出前  
焼津市

## 人形浄瑠璃 文楽



「釣女」(つりおんな)

妻を授けてもらおうと、西の宮の恵比寿様に詣でた大名と太郎冠者。釣り好きな恵比寿様のお告げは「釣竿で妻を釣れ」というもの。美女を釣り上げた大名を見て太郎冠者も釣り糸を垂らすと、針先に女性がついてきた。結婚を誓い女性の顔を見ると…。明るくゆかいな演出。

「本朝廿四孝」(ほんちようにじゅうしこう) ～十種香の段～奥庭狐火の段

上杉謙信の娘・八重垣姫は、許嫁の武田信玄の息子・勝頼が死んだと聞いて泣き暮らしている。そこへ花作りの簗作が現れ、実は勝頼だと知る。命を狙われた勝頼を救おうと兜に祈る姫。すると、白狐が現れて力を授ける。姫が狐に憑依する場面の早替わりにご注目。



「摂州合邦辻」(せっしゅうがっぼうがっじ) ～合邦住家の段

若くして老主君の後妻になった玉手は継子の俊徳丸に恋し、彼の後を追って家出する。両親の家で俊徳丸を見つけた玉手だが、俊徳丸に毒をもったことが父に知られて刺し殺されてしまう。死の直前、玉手が語った真実は…。心情の激しさに圧倒される人気演出。

「二人三番叟」(ににさんばんそう)

天下泰平・五穀豊穡を祈る『寿式三番叟』後半の舞を独立させた演出。二人の三番叟が袖を振り、力強く足踏みをする「揉ノ段」と鈴を手に四方を巡る「鈴ノ段」を同時に舞う。太夫、三味線、人形のすべてが躍動的。足拍子やシャンシャンと鳴り響く鈴の音も心地よい。

出前  
菊川市

## グランシップ静岡能 能楽入門公演



「入門解説」は能の基本が分かるだけでなく、能面や装束にまつわる話など、能の奥深い世界に触れるひととき。ここでしか聞けないような裏話が飛び出したりして、能楽師のユニークな一面に出合えることも。後半の公演が一味も、二味も楽しくなります。

出前  
焼津市

8/26(水)  
14:00～

### 「人形浄瑠璃 文楽」事前レクチャー 山川静夫のここがみどころ・ききどころ ～文楽人形遣いにせまる～

■ 焼津文化会館 小ホール(焼津市三ヶ名1550)  
■ 一般1,000円 子ども・学生500円



事前レクチャーでは、文楽にまだ触れたことのない方、より深く公演を鑑賞してみたいという方のために、伝統芸能に造詣が深く、楽しいおしゃべりが人気の、静岡市出身・元NHKアナウンサーの山川静夫さんが、分かりやすくお話しします。また、今もとても人気の人形遣い・吉田一輔さんをお招きし、普段の舞台では見られない人形遣いの技術や人形の仕組みを、実演を交えながらご案内します。他にも、人形遣いのみなさんが本番前の楽屋で人形を準備している様子などを撮影した、オフショットも特別にご覧いただけます。日本の伝統芸能を支える文楽技芸員の方から、直接お話を聞く事ができる貴重な機会です。

ユ ネスコ無形文化遺産であり、日本が世界に誇る「人形浄瑠璃 文楽」。太夫・三味線・人形遣いの三業が互いに息を合わせ「三位一体」で創り上げる舞台は、世界のほかの人形劇とは一線を画す文楽ならではの特徴です。

今回は、焼津市でははじめてとなる文楽を、グランシップ出前公演として開催します。今回は、焼津市でははじめてとなる文楽を、グランシップ出前公演として開催します。

事前レクチャーで見どころを押さえ、本公演をさらに楽しみましょう。

## 人形浄瑠璃 文楽

10/11(日) 昼の部13:00～/夜の部17:00～

■ 大井川文化会館ミュージコ(焼津市宗高888)  
■ 一般3,700円 子ども・学生1,000円 昼夜通し券6,660円

演出/昼の部:「二人三番叟」・「摂州合邦辻～合邦住家の段」  
夜の部:「本朝廿四孝～十種香の段～奥庭狐火の段」、「釣女」

文字通り入門的な内容は料金もお手ごろ。はじめての方にもおすすめです。

6

50年以上の歴史がある能楽を菊川市周辺のみならず、近年にも身近に感じていただけるよう、毎年グランシップで行っている入門公演を今回、菊川市で開催します。前半は、観世流能楽師が能楽の歴史や装束などを分かりやすくご紹介。後半は、修羅能の中でもひととき華やかな『田村』を見どころたっぷりに上演します。登場人物

やストーリーについて、解説を交えながら進みますので、小学生から大人の方までどなたでもお楽しみいただけます。はじめて能に触れる方や「一度は観てみたいけど本格的な公演はまだ…」という方は、お手頃な料金で「はじめての能」にチャレンジしてみたいかがでしうか。



### 「修羅能」とは

武将が主人公となる能の種類。武士は殺生を繰り返した罪によって、死後は争いの絶えない「修羅道」に堕ち、苦しみ続けると考えられていた。戦に負けた武将の演出が多い「修羅能」の中で、武将の勝利を描く『田村』『屋島』『熊』の三曲は「勝修羅」と呼ばれている。

### 「田村」

春のある日、東国の僧は上洛し清水寺で少年に出会う。寺の由緒を尋ねる僧に、少年は、坂上田村麿が建立したいわれを話す。その夜、僧が読誦している武者姿の田村麿が現れ、敵を討ち果たすことができたのは観音の仏力であると語る。力強く、祝言の色彩も帯びた名曲。

## グランシップ静岡能 能楽入門公演

9/26(土) 14:00～ ■ 菊川文化会館アエル 大ホール(菊川市本所2488-2) ■ 1,000円

会場ロビーでは、様々な表情が魅力の能面の展示コーナーをご用意しています。写真撮影OK ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、能面に触れることはできませんのでご了承ください。



# コロナ時代の文化芸術（序章） 変わる、グランシップのコミュニケーション

## ステイホーム中に「こどもあそび」を動画配信

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、全国に緊急事態宣言が発令され、グランシップも臨時休館となった4月18日～5月10日。例年であれば、ゴールデンウィークには、未就学児とその家族を対象にした「グランシップこどものくに」を実施して4日間大変多くの家族連れでにぎわいますが、今年は開催中止に。

平成18年から、毎年5月に開催しているグランシップこどものくには、グランシップのスタッフだけでなく、保育や教育の専門家、静岡県内の様々な企業や団体、グランシップサポーターや学生ボランティアのみなさんとともに、こどもたちが家族で楽しい時間を過ごせるように、と手作りのあそびを用意してお迎えするイベントです。

イベントは中止となりましたが、こどもたちが「つくる」「さわる」「あそぶ」ということをおうちで出来るように、グランシップサポーターのみなさんが考え

た身近な材料でできる「こどもあそび」の動画をグランシップホームページで紹介しました。



昨年の「こどもあそび」の様子

## おうちで楽しむ、参加する「トレインフェスタ」

「グランシップトレインフェスタ」はグランシップが開館した1999年から続く鉄道イベントです。

鉄道模型クラブによる展示・デモ走行を中心に、静岡県内の鉄道会社による沿線紹介やグッズ販売、鉄道にまつわるトークショーやコンサートなど、「鉄道」をテーマに多彩なイベントを展開し家族で楽しめる日本最大級の鉄道イベントに成長。グランシップの5月の恒例

イベントとして定着しましたが、本年は開催中止。

外出の自粛が続く中、ご自宅でも鉄道模型や鉄道の魅力を楽しめるよう、「おうちで『グランシップトレインフェスタ』と題して、開催を予定していた5月16日（土）・17日（日）に、自慢の鉄道模型や鉄道に関する写真・動画をTwitterに投稿して、WEB上で鉄道の魅力をみんなで楽しむことに。大変な盛り上がりを見せ、一時は、「#おうちでグランシップトレインフェスタ」がTwitterのトレンド入りを果たし、来年への願いが込められた投稿も多数寄せられていました。



おうちで「グランシップトレインフェスタ」

## 感染防止対策を講じての「あおぞらコンサート」

また、5月30日（土）には、グランシップあおぞらコンサート」と題し、感染防止対策を講じた上、グランシップの芝生広場でのミニコンサートを開催。長期間にわたり、「おうちで過ごす」生活を頑張っていたこどもたちが、少しでも気分を開放して生演奏の音楽に触れてもらえる機会として、主催事業再開の第一歩を踏み出しました。当日は、お天気にも恵まれ、グランシップアウトリーチ登録アーティストの大川美南さん（フルート）と、田中亜希子さん（ピアノ）の奏でる優しい音色に合わせて、満面の笑みで体を動かすこどもたち。こどもも大人もゆったりとした時間を過ごせたようです。

グランシップでは、この時代に合わせた主催事業のあり方を検討し、誰もが安心して公演を楽しめるよう対策をしながら、文化芸術ができることを模索していきます。



「あおぞらコンサート」



グランシップ主催公演・イベントが、よりオトクになる!

# グランシップ友の会 会員募集中!



**会費無料**

グランシップ友の会は、ここ静岡県で、世界の上質で多彩な文化芸術に気軽に親しめるよう、様々なサービスを提供します。

グランシップ友の会会員だけの特別な情報や特典をお届けします。

特典  
1

## ポイントがたまる・使える♪

グランシップ主催公演のチケットをご購入いただくと、購入額の5%相当のポイントがつきます。

※一部対象外公演あり ※他の割引サービスとの併用はできません。  
(こども・学生券、ペア券、親子券、通し券、直前割引にはポイントはつきません)  
※ポイント有効期限は、最後にチケット購入があった日から2年間。

チケット購入時のポイント利用(100ポイント単位)

100ポイント単位(1ポイント=1円)で  
次回のチケット購入分よりご利用いただけます。

グランシップ1階レストラン・カフェで使える  
食事券に交換(500ポイント単位)

500ポイント単位(1ポイント=1円)でグランシップ1階  
レストラン・カフェの食事券に引換えできます。

※9月8日(火)~2021年2月28日(日)の期間、グランシップ長期休館に伴い、  
レストラン・カフェは休業します。

特典  
2

## チケット先行予約・購入

グランシップ主催公演のチケットを一般発売に先駆けて、  
優先的にご予約・ご購入いただけます。

無料の利用登録で、便利なWEBでのチケット予約も可能です。  
※一部対象外公演あり

特典  
3

## 催事情報のご案内

グランシップの公演やイベントを掲載した  
情報誌やチラシをお届けします。



公演をより  
深く楽しめる  
情報をいち早く  
お届け!

特典  
4

## 提携店での割引サービス

会員証の提示により、各提携店のサービスが  
会員特別価格でご利用いただけます。2020.6/15現在

- グランシップ内  
レストラン・カフェ  
「GRAN TERRACE」
- 日本平ホテル
- ホテルセンチュリー静岡
- ホテルアソシア静岡
- 静岡ホテル時之栖
- 三交イン 静岡北口
- 静鉄ホテルブレジオ
- すみやグッディ(楽器・楽譜)
- 静岡県立美術館
- MOA美術館
- 駿府博物館

### ご入会方法

専用の申込書、WEBフォームからお申込みができます。申込書は  
グランシップチケットセンター窓口または郵送にて受け付けています。  
※グランシップWEBサイト上に記載の「グランシップ友の会」個人会員規約をご確認の上お申し込みください。

入会受付  
お問合せ

グランシップチケットセンター

TEL 054-289-9000 (営業時間10:00~18:30)

グランシップ インターネット・チケットサービスは  
スマートフォンから利用できます!

<https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/>



グランシップ友の会 法人会員

〈特別法人会員〉

静岡ガス株式会社 鈴与株式会社 株式会社静岡新聞社 静岡放送株式会社

〈一般法人会員〉

[Media]

株式会社テレビ静岡 静岡エフエム放送株式会社 株式会社ことのは社

[Manufacture]

ダイドードリンコ株式会社 丸茂電機株式会社 SUS株式会社

[Service]

株式会社ステージ・ループ 静岡県ビルメンテナンス協同組合 静岡信用金庫 株式会社ピーエーシー

株式会社イノウエテクニカ 株式会社日本平ホテル 株式会社コアズ 学校法人常葉大学

株式会社東京企画装飾静岡 株式会社ニッセイコム 国立大学法人静岡大学 有限会社近藤リース



**9/11 [金]** **出前** **音楽**  
グランシップ企画事業 焼津市

## 【グランシップ出前公演(焼津市)】 カニサレス ～情熱のフラメンコ・ギター～

■焼津文化会館 小ホール ■19:00～  
■一般4,200円 こども・学生1,000円

世界最高峰に君臨するギタリスト、カニサレス。ジャンルを超越し、魂を揺さぶる音色をご堪能ください。

ギター：ファン・マヌエル・カニサレス、  
ファン・カルロス・ゴメス(予定)



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

**9/26 [土]** **出前** **舞台**  
グランシップ企画事業 菊川市

本誌P10の詳細をチェック！

## 【グランシップ出前公演(菊川市)】 グランシップ静岡能 能楽入門公演

■菊川文化会館アエル 大ホール ■14:00～  
■1,000円

能楽の魅力や演目の見どころを実演を交えてわかりやすく解説。お手頃な値段で、はじめて能を観る方にもおすすめ。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 令和3年につなげるための 「グランシップ 誰もがWonderfulアート」 ワークショップ イベント

**8/29 [土]・30 [日]**  
アート↔他者を思いやる力

フェルトやはぎれなどを使った貼絵ワークショップをおこないます。

■6階展示ギャラリー ■各日10:00～／13:30～

■対象：中学生以下(障害の有無は問わない)、特殊教育・美術教育に関心のある教員・学生  
■参加無料 ※事前申込制／各回定員10名 講師：福井揚、白井嘉尚

**9/5 [土]**  
今、人と人がつながるためのダンスワークショップ

■6階交流ホール ■10:00～11:30／13:30～15:00 ※午後の部は解説あり

■対象：小学生以下(障害のある方優先) ※午前・午後いずれかを選択

一般(障害福祉、教育関係者) ※午前・午後両方に参加できる方優先

■参加無料 ※事前申込制／各回こども15名、大人5名

ダンスを通じて「離れていてもつながる」あり方を探っていきます。講師：岩下徹

**9/6 [日]**  
「目をつむる写真展—つむるつながる—」に向けて

■6階展示ギャラリー

■対象：一般 ■参加無料 ※事前申込制 講師：成実憲一

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



福井 揚



岩下 徹

©清水俊洋



成実憲一

©大野仁志

**9/3 [木]** **就職**  
第1回大学生等就職フェア

■大ホール・海 ■12:30～16:00

静岡県経済産業部 労働雇用政策課

tel.054-221-2573

**9/5 [土]** **講演会**  
NPO法人  
くすり・たべもの・  
からだの協議会 講演会

■11階会議ホール・風 ■13:00～16:00

(特非)くすり・たべもの・からだの協議会

tel.054-264-5625

**8/29 [土]** **その他**  
静岡日本語教育センター  
日本語スピーチコンテスト

■6階交流ホール ■13:00～16:30(予定)

学校法人静岡日本語教育センター

tel.054-251-5211

**8/31 [月]** **就職**  
静岡ジョブキャンパス

■大ホール・海 ■11:00～17:00

(株)就職情報センター tel.054-281-5566

## 中止・延期となるグランシップ主催・共催公演

| 公演延期                                                                                | 公演延期                                                                                                                                    | 公演中止                                           | 公演中止                                                                                        | 公演延期                                                                                                         |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>8/30 [日]</b><br>静岡県文化プログラム<br>宮城まり子と<br>ねむの木の子どもたち<br>サマーコンサート<br>※2021年度以降に延期予定 | <b>8/22 [土]</b><br>NHK交響楽団×野平一郎<br>プロジェクト シリーズⅢ<br>ロマン派から印象派へ<br>ビゼー、ドビュッシー、ラヴェル<br>野平一郎「静岡トリロジーⅢ」<br>フル・オーケストラによる完結編<br>※2021年度以降に延期予定 | <b>8/16 [日]</b><br>静岡県文化プログラム<br>SPAC『忠臣蔵2020』 | <b>8/2 [日]</b><br>グランシップ<br>音楽の広場2020<br>公演は中止ですがHPでは、<br>「音楽の広場+ (プラス)」の<br>特別コンテンツを展開します！ | <b>7/26 [日]</b><br>【グランシップ提携公演】<br>静岡県文化プログラム<br>詩と舞踊と音楽の祭典<br>『ふじのくにものがたり』<br>※2021年5月に清水文化会館<br>マリナートで開催予定 |

※グランシップで開催されるすべての催事が掲載されているものではありません。また、開催概要は予告なく変更される場合がございます。最新情報は主催者へお問合せください。

# 2020年7月～9月 グランシップイベントカレンダー

グランシップ企画事業において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、公演を急遽、変更・中止する場合や、〈お客様へのお願い〉の内容を変更する場合があります。必ずグランシップホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。なお、貸館催事の実施につきましては、それぞれの主催者にお問い合わせください。

**8/9 [日]** **音楽** **本誌P8の詳細をチェック！**

## グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2020

■大ホール・海 ■14:00～19:00(入退場自由)

■前売り500円 ※予定枚数に達した時点で販売終了(当日700円) ※小学生以下無料

個性あふれるビッグバンドが熱い演奏をお届け。近年で最多の12バンドが登場します。大空間に溢れるサウンドシャワーをあびてゆったり鑑賞してみては。ゲスト：平賀マリカ(Vo)



平賀マリカ

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

**8/15 [土]** **その他**  
静岡市戦没者を追悼し  
平和を祈念する式典

■中ホール・大地 ■10:00～

静岡市市民自治推進課 tel.054-221-1265

**8/10 [月・祝]** **イベント**  
ふじのくに子ども芸術大学

■会議ホール・風 ■12:30～(講座により異なる)

ふじのくに子ども芸術大学実行委員会

(静岡県文化政策課内) tel.054-221-3340

**8/26 [水]** **出前** **講演会**  
本誌P11の詳細をチェック！ 焼津市

【グランシップ出前公演(焼津市)】  
「人形浄瑠璃 文楽」事前レクチャー  
山川静夫のここがみどころ・ききどころ  
～文楽人形遣いにせまる～

■焼津文化会館 小ホール ■14:00～

■一般1,000円 こども・学生500円

伝統芸能に造詣が深く、楽しいおしゃべりが人気の元NHKアナウンサーの山川静夫さんが文楽の魅力をわかりやすくお話します。文楽人形遣いによる解説&実演も。

山川静夫、吉田一輔(文楽人形遣い)他

グランシップチケットセンター

tel.054-289-9000



**7/19 [日]** **舞台** **音楽**

## ふじのくに伝統芸能 フェスティバル特別公演 「夏越の奏～天の鼓～」

■中ホール・大地 ■14:00～

■入場無料(事前申込制)

「雛の宴(3月公演/中止)」、「ふじのくに伝統芸能フェスティバル(5月公演/延期)」両事業の出演者を中心に、芸能が持つ意義や未来を考える「ふじのくに伝統芸能フェスティバル」の特別公演。

出演：大倉源次郎

(大倉流小鼓方十六世宗家・人間国宝)

大島衣恵(喜多流シテ方)、民俗芸能団体 他



大倉源次郎



大島衣恵

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

**8/3 [月]** **就職**  
シズオカの会社発見!セミナー

■6階交流ホール ■11:00～16:30

(株)就職情報センター tel.054-281-5566



## えほんのひろば

グランシップ県立図書館コーナー「えほんのひろば」は、約5,000冊の絵本をカーペットに座ってゆっくりご覧いただけます。ここにある絵本の貸出・返却・予約のほか、県立中央図書館の本・雑誌や、DVD・朗読CDなどの予約・貸出・返却もできます。また、毎週木曜日の10:30～、15:00～と第3日曜日の10:30～は「おはなしかい」を、毎週火曜日の10:30～は「0歳からのおはなしかい」を行っています。是非ご参加ください。

7月中旬までの展示予定

魚の絵本

7月中旬から9月上旬の展示予定

スポーツの絵本



## 出前公演 MAP

休館期間中は、県内各地の公立文化施設等と連携し、音楽や伝統芸能などの出前公演を実施。  
日頃、グランシップに足を運ぶ機会の少ない地域の方も改めて「はじめての劇場」体験を！

新型コロナウイルス感染症の影響により、公演を急遽、変更・中止する場合があります。

### 西 部

グランシップ静岡能 能楽入門公演 **伝統芸能**

9/26<sup>±</sup>

**7** **会 場** 菊川文化会館アエル 大ホール  
菊川市本所2488-2

～音楽の都ウィーンの名～  
ウィーン・アンサンブル **クラシック**

10/16<sup>金</sup>

**2** **会 場** 浜松市福祉交流センター  
浜松市中区成子町140-8

掛川市文化財団・グランシップ共同事業  
0歳から聴こう！ふれあいコンサート **クラシック**

11/14<sup>±</sup>

**5** **会 場** 掛川市美感ホール  
掛川市亀の甲1-13-7

本と音楽の素敵な出会い  
「マチネの終わりに」 **クラシック**

11/28<sup>±</sup>

**4** **会 場** 袋井市月見の里学遊館 うさぎホール  
袋井市上山梨四丁目3番地-7

グランシップ プレミアム・クリスマス・  
ジャズ・ライブ 渡辺貞夫 **ジャズ**

12/6<sup>日</sup>

**3** **会 場** 浜松市浜北文化センター 大ホール  
浜松市浜北区貴布祢291-1

につぼんこども劇場  
～浪曲わんだーらんど～ **伝統芸能**

12/19<sup>±</sup>

**6** **会 場** 大日本報徳社 大講堂  
掛川市掛川1176番地

グランシップ静岡能 **伝統芸能**

2021 1/24<sup>日</sup>

**7** **会 場** 菊川文化会館アエル 大ホール  
菊川市本所2488-2

ふじのくに文化情報フォーラム in 浜松 **イベント**

2021 2/20<sup>±</sup>

**1** **会 場** 浜松市鳴江アートセンター  
浜松市中区鳴江町1番地

### 中 部

山川静夫のここがみどころ・ききどころ  
～文楽人形遣いにせまる～ **伝統芸能**

8/26<sup>水</sup>

**9** **会 場** 焼津文化会館 小ホール  
焼津市三ヶ名1550番地

カニサレス～情熱のフラメンコ・ギター **ワールドミュージック**

9/11<sup>金</sup>

**9** **会 場** 焼津文化会館 小ホール  
焼津市三ヶ名1550番地

人形浄瑠璃 文楽 **伝統芸能**

10/11<sup>日</sup>

**8** **会 場** 大井川文化会館ミュージコ  
焼津市宗高888

シュトゥットガルト室内管弦楽団  
名曲コンサート **クラシック**

12/5<sup>±</sup>

**8** **会 場** 大井川文化会館ミュージコ  
焼津市宗高888

静岡ガスPRESENTS  
グランシップ&静響ニューイヤーコンサート **クラシック**

2021 1/8<sup>金</sup>

**10** **会 場** 静岡市民文化会館 大ホール  
静岡市葵区駿府町2番90号

### 東 部

ふじのくに文化情報フォーラム in 三島 **イベント**

11/3<sup>火祝</sup>

**15** **会 場** 三島市立公園 楽寿園 梅御殿  
三島市一番町19-3

2020年しずおか連詩の会 in 裾野 **講演会**

11/15<sup>日</sup>

**12** **会 場** 裾野市民文化センター  
裾野市石脇586

オーケストラ・アンサンブル金沢  
名曲コンサート 独奏：宮田大(チェロ) **クラシック**

2021 1/24<sup>日</sup>

**16** **会 場** 三島市民文化会館 大ホール  
三島市一番町20番5号

仲道郁代  
大作曲家のひみつ「ショパン」 **クラシック**

2021 2/20<sup>±</sup>

**13** **会 場** 沼津市民文化センター 小ホール  
沼津市御幸町15-1

上野耕平 × 三浦一馬 × 山中惇史 トリオ **クラシック**

2021 2/23<sup>火祝</sup>

**14** **会 場** 長泉町文化センターベルフォーレ  
駿東郡長泉町下土狩821-1

につぼんこども劇場  
～寄席わんだーらんど～ **伝統芸能**

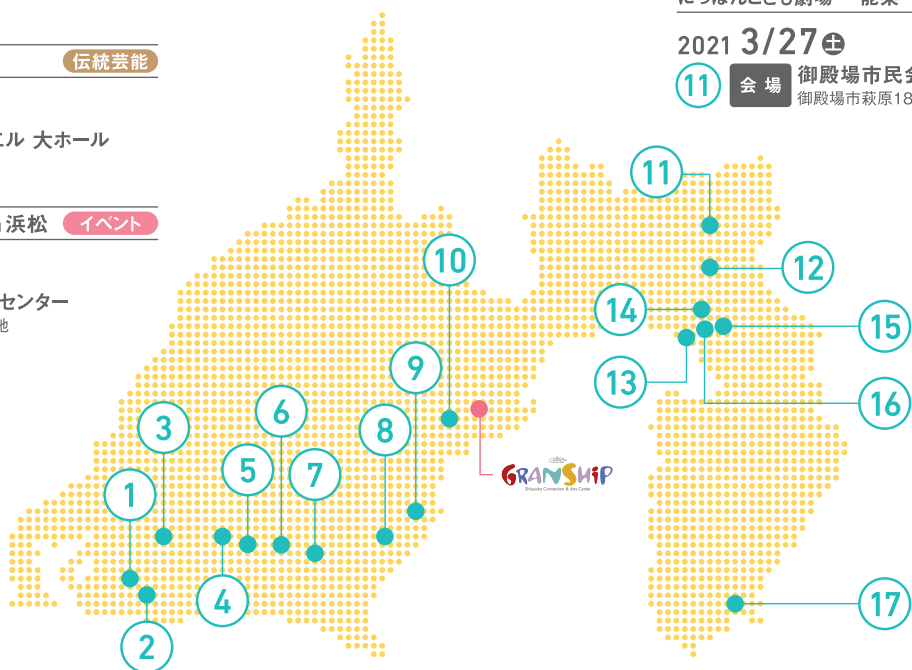
2021 2/28<sup>日</sup>

**17** **会 場** 下田市民文化会館 小ホール  
下田市4-1-2

につぼんこども劇場 ～能楽～ **伝統芸能**

2021 3/27<sup>±</sup>

**11** **会 場** 御殿場市民会館  
御殿場市萩原183-1



## グランシップ 長期休館の お知らせ

グランシップは、特定天井対策工事に伴い、

2020年9月8日から2021年2月28日まで  
全館休館いたします。

特定天井と呼ばれる吊り天井の耐震化改修工事を行います。

| 施設名                                     | 2020年 9/8～2021年 2/28                                                       | 2021年                                         |        |    |    |    |    |                     |     |
|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|--------|----|----|----|----|---------------------|-----|
|                                         |                                                                            | 3月                                            | 4月     | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月                  | 10月 |
| チケットセンター<br>054-289-9000                | ふじのくに文化情報センター内に移設<br>窓口(平日10:00～17:00)<br>電話(平日10:00～17:00・土日祝10:00～17:00) | 通常営業(10:00～18:30)                             |        |    |    |    |    |                     |     |
| 貸館予約受付<br>(申込・相談・利用者登録)<br>054-203-5713 | ふじのくに文化情報センター内に移設<br>窓口・電話(平日9:00～17:00)                                   | 通常営業<br>(予約受付 9:00～20:00、<br>開館時間 9:00～22:00) |        |    |    |    |    |                     |     |
| ふじのくに文化情報センター                           | 平日(9:00～17:00)                                                             | 通常営業                                          |        |    |    |    |    |                     |     |
| 駐車場                                     | 通常営業(※1)                                                                   | 通常営業                                          |        |    |    |    |    |                     |     |
| えほんのひろば                                 | 静岡県立中央図書館に移転(2020年10月オープン予定)                                               |                                               |        |    |    |    |    |                     |     |
| レストラン                                   | <b>全館休館</b><br>全館休館中も施設利用の<br>相談・予約申込・<br>利用者登録等を受付。                       | 通常営業(11:00～16:00)                             |        |    |    |    |    |                     |     |
| リハーサル室・練習室<br>映像ホール<br>6階 展示ギャラリー       |                                                                            | 3/1～開館                                        |        |    |    |    |    | 全館<br>通常営業<br>10/1～ |     |
| 9・10階 会議室                               |                                                                            | 3/1～開館(※2)                                    |        |    |    |    |    |                     |     |
| グランシップ広場                                |                                                                            | 3/1～半面利用のみ可・<br>資材置き場設置(※3)                   |        |    |    |    |    |                     |     |
| 大ホール・海                                  |                                                                            | (※4)                                          | 4/1～開館 |    |    |    |    |                     |     |
| 6階 交流ホール<br>11階 会議ホール・風<br>11・12階 会議室   |                                                                            |                                               |        |    |    |    |    |                     |     |
| 中ホール・大地                                 |                                                                            |                                               |        |    |    |    |    |                     |     |

※1 全館休館期間中も、駐車場はご利用いただけます。ご利用料金は1時間当たり200円です。 ※2 工事期間中、各会議室内では工事の音が漏れ聞こえる可能性があります。

※3 工事期間中は、中央通用口(線路側)及びグランシップ広場インターロッキング部分(煉瓦敷部分)に資材置き場が設置されるため、グランシップ広場片面利用のみ貸出。

※4 一部開館。

## 貸館予約の受付について

| 施 設 名       | 再開館日       | 予約開始日 | 再開館後利用分<br>の受付開始日 |
|-------------|------------|-------|-------------------|
| 映像ホール       | 2021年 3/1  | 1年前   | 受付中               |
| 6階 展示ギャラリー  |            | 6か月前  | 2020年 9/1 ～       |
| 9・10階 会議室   |            |       |                   |
| リハーサル室・練習室  |            |       |                   |
| 大ホール・海      | 2021年 4/1  | 2年前   | 受付中               |
| 6階 交流ホール    | 2021年 8/1  | 1年前   | 2020年 8/1 ～       |
| 11階 会議ホール・風 |            | 6か月前  | 2021年 2/1 ～       |
| 11・12階 会議室  |            |       |                   |
| 中ホール・大地     | 2021年 10/1 | 2年前   | 受付中               |

各施設の受付開始初日に抽選を行います。抽選に参加を希望する方は、前月21日～前月末にお申込みください。





## ふじのくに文化情報センター通信

vol.21

「ふじのくに文化情報フォーラム」と連動した次なるステップ、アイデアをより具体的な活動につなげるための手法を学ぶ「個別テーマ実践プログラム」。KJ法を研究し、写真分析を加えた独自の手法で全国の地域づくりに関わる山浦晴男さんを講師に迎え、全4回のワークショップ（以下、WS）を実施しました。県内東部・中部より参加した3つのプロジェクトをご紹介します。

|         |                                         |
|---------|-----------------------------------------|
| 2019年5月 | [1]課題や現状を共有する「問題意識地図」を作成                |
| 6月      | [2]写真取材の分析から地域の実態を把握する「資源写真地図」を作成       |
| 8月      | [3]イラストアイデアを持ち寄り「解決策地図」を描き、それを基に実行計画を作成 |
|         | 《各プロジェクト実施》                             |
| 2020年3月 | [4]実践した内容・記録写真をもとに「検証写真地図」を作成、今後の活動を再計画 |

## 南伊豆町子浦の路地歩きで文化を紡ぐ(南伊豆町)／NPO法人 伊豆学研究会

伊豆地域の文化財の保護や自然環境の保全・利活用を通してまちづくり活動を行っている伊豆学研究会。現在進めているのは、南伊豆町子浦地区の地域活性化。多くの空き家を利用し、関係人口を増やして賑わいを取り戻すことが目標です。WSでは一つ一つ課題を整理し、空き家以外にも、「風待ち港」と呼ばれ、かつて海水浴客でにぎわった海を活用するアイデアも。新しい子浦の姿を描きます。今後も継続して、訪れた人には路地歩きを通じて歴史を伝えるほか、若者も参加できるような企画などで、地域の文化を紡ぐための研究やイベントを実施していきます。



## 夜景電車とまち歩きから発信する地域の魅力(富士市)／フジバク 地域応援ボランティア

岳南電車の夜景電車など、多彩な地域体験プログラムを実施している、フジバク地域応援ボランティア。WSでは、鉄道関係者や利用者、学生から会社員まで多岐に渡るメンバーが、岳南電車を議論の中心に、各駅周辺にはどんな観光資源があり、どんな広がりを持たせられるかを検証。写真分析では、沿線地域や岳南電車の歴史に注目。まち歩きを絡め、さらに地域の魅力を高めるイベントを今後計画することに。2014年に日本の鉄道業界で初めて「日本夜景遺産」に認定された「夜景電車」から見える景色は、一見の価値ありです！



## 誰もがダンスに参加し、人生を豊かで素敵に過ごすために必要なこと(静岡市)／Dance Celebration

子どもからシニア、障がい者など、誰もがダンスを踊れる場を作り、社会とダンスをつなげる活動を行っているDance Celebration。WSでは、各々の課題をグループに分け、どのように影響しあっているかを確認すると、最終的に「人・場・PR・継続」という4つが浮き彫りに。課題の解決を進めると同時に、より豊かな未来のために運営体制も整えていきます。既にダンスWSの企画と、シニアダンスカンパニーの新作に取り掛かっています。「いつでも どこでも 誰にでも」を合言葉に、新たな展開へ歩み出しました。



普段の活動だけでは答えの出にくい課題に、方法を変えて向き合う、このWSは、各プロジェクトに良い刺激を与えることができたようです。ふじのくに文化情報センターでは引き続き、みなさんの文化活動を支える場をみなさんと一緒に作っていきます。

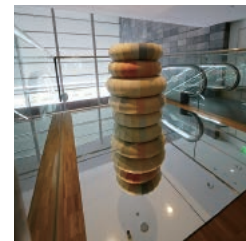
グランシップ館内でいつでもアート鑑賞を！ めぐるりアート+<sup>プラス</sup>

2020年度前期展示〈4月18日～9月7日〉 石上 和弘『船に浮かぶ形／船が浮く形』

石上 和弘 いしがみ かずひろー  
彫刻家。1966年静岡市に生まれる。1991年武蔵野美術大学彫刻学科卒業。  
静岡市を拠点に精力的な活動を繰り広げている。近年では、「めぐるりアート静岡」のほか、「神戸ビエンナーレ アートインコンテナ国際展」準大賞受賞(兵庫/2015)、「第27回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)」島根県吉賀町賞、市民賞受賞(山口/2017)など。

## めぐるりアート+ キュレーター白井嘉尚による作家紹介

石上和弘は彫刻の歴史や既成の評価モデルを括弧に入れて、身近なもの、自らが直接経験したことを起点に造形的な想像力を展開しています。父が生業としていた酪農、子どもの頃から目にしていた富士山、古い家屋や木で作られた道具…。この「壮大な船」グランシップは石上によって見つけなおされ、ショーウィンドウやエントランスホールなど館内のさまざまな場所は、展示される作品の異化効果によって、そこに秘めていたワンダー（湧きあがするような驚き）を解き放つことでしょう。アートとの新鮮な出会いを求める人のために、そして、これまで美術に関心を持たなかった人々の心に向けて。(白井嘉尚 美術家・静岡大学名誉教授)



## こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

文化芸術は人をつくり、まちをつくり、未来をつくれます。  
県内各地で優れた文化活動を行っている団体をご紹介します。

## 静岡脳科学研究会

藤枝市

●文化支援(文化を支える活動) ●代表／神谷俊郎

## 「脳を活性化し、人生を豊かに」を合言葉に

近年、ますます進歩し続ける脳科学。そのあらゆる知見をもとに、市内の高齢者や子育て世代を中心に、健康維持や認知症対策、幼児・児童の英会話教育に役立つ情報を提供しています。毎月1回、基礎的な脳科学の勉強会を開き、年1回、著名な脳科学者や専門家を招聘した講演会を企画・運営。地元・大井川吹奏楽団や行政、市民団体などと連携した講演会は、ユニークな切り口が評判を呼んでいます。今年9月には、京都大学IPS細胞研究所の研究者による講演会を開く予定。「子供の英会話学習に大改革？」と銘打ち、脳細胞の仕組みについて学びます。

今後は、定年退職者を中心に後継者育成にも力を注ぐという同会。社会との接点を創出し、認知症予防を呼び掛けます。



昨年は、「子供たちの驚異の記憶力と英語学習能力」を開催。脳を活性化するコンドイチンの話や音楽の演奏と解説で好評を得ました。

## マイロード本町レディース会

富士宮市

●文化支援(文化を支える活動) ●代表／村松孟子

## 女性目線から生まれた、富士宮の新たな文化

富士宮を訪れるお客様に、おもてなしの心をかたちで表したい。富士山本宮浅間大社のお膝元、マイロード本町商店街の女性有志の思いから、平成13年につるし雛「木の花さくや姫ひな飾り」が誕生しました。浅間大社の御祭神「木の花さくや姫」、富士山…、55個のモチーフを手作りし、毎春商店街を彩ります。平成15年には「わかふじ国体」版のつるし飾りで歓迎し、平成23年には富士山世界文化遺産登録を願い、富士山の標高と同じ3,776個の雛かざりを作るプロジェクトを始動。市外、県外から100人以上が賛同し、2年掛かりで完成しました。

「女性目線の活動」と「継続」をモットーに18年。商店街活性化を文化面から支え、市の観光資源の一つとして大きな役割を担っています。



平成25年8月、「富士山世界文化遺産登録推進に寄与した」ことにより、3,776個のひなかざりが県知事より表彰されました。



ささえる、つなげる、創造する

ふじのくに文化情報センター  
FUJINOKUNI Art / Culture INFORMATION CENTER

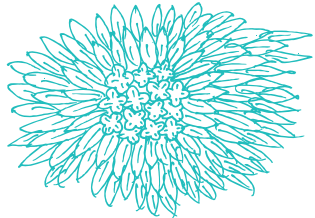
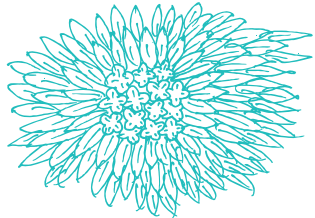
グランシップ1階 [TEL] 054-203-5721  
[E-MAIL] info@shiz-bunka.com  
[HP] www.shiz-bunka.com  
[Facebook] www.facebook.com/shiz.bunka/  
[Twitter] @fujinokunibunka







新型コロナウイルス感染症の影響により、公演を急遽、変更・中止する場合があります。

|                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>8/29[土]～10/18[日]</b> 9:30～17:00<br/><b>秋野不矩 色ふる筆の跡I</b><br/>～動と静の群緑～<br/>浜松市秋野不矩美術館<br/>大人310円、高校生150円、中学生以下・70歳以上無料<br/>【問】浜松市秋野不矩美術館    tel.053-922-0315</p>                                              | <p><b>開催中～8/23[日]</b> 9:30～17:00<br/><b>佐藤美術館コレクション 花と緑の日本画展</b><br/>浜松市秋野不矩美術館<br/>大人800円、高校生500円、小中学生300円<br/>【問】浜松市秋野不矩美術館    tel.053-922-0315</p>  | <p><b>9/11[金]</b> 19:00～20:30<br/><b>講演会“この1曲”をとことん語る</b><br/>L.v.ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第9番<br/>《クロイツェル》イ長調op.47<br/><b>静岡音楽館AOI</b><br/>無料<br/>【問】静岡音楽館AOI    tel.054-251-2200</p>                                                                                  |
| <p><b>8/29[土]・9/19[土]</b> 10:30～11:30<br/><b>バックヤードツアー</b><br/>浜名湖体験学習施設ウォット<br/>100円 ※別途入館料<br/>【問】浜名湖体験学習施設ウォット    tel.053-592-2880</p>                                                                         |                                                                                                                                                        | <p><b>七夕シーズンの新しい楽しみ方</b></p> <p>七夕のヒロイン、織姫様のお仕事は機織り。天に暮らす人々の衣服を、トントン、カラリと織っていました。手織物は風合いが美しく、とても丈夫。機織り体験にトライしてみては。</p>                                                                                                                                           |
| <p><b>歌人の気分で一句</b></p> <p>ハギ、ススキ、キキョウ…。秋の七草は眺めて目で楽しむもの。万葉集で、山上憶良が詠んだことがゆえんといわれています。森町ではハギ寺、キキョウ寺など、初夏から秋まで秋の七草が楽しめます。</p>                                                                                         | <p><b>7/12[日]</b> 10:30～11:30<br/><b>ウォットファクトリー 貝殻フォトフレーム工作</b><br/>浜名湖体験学習施設ウォット<br/>200円 ※別途入館料<br/>【問】浜名湖体験学習施設ウォット    tel.053-592-2880</p>                                                                                          | <p><b>9/20[日]</b> 14:30～<br/><b>静岡交響楽団</b><br/>「0歳から入れる親子クラシックコンサート」<br/>静岡市民文化会館<br/>無料 ※事前応募制<br/>【問】静岡交響楽団    tel.054-203-6578</p>                                                                                                                            |
| <p><b>9/6[日]</b> 13:00～<br/><b>こどものためのコンサート「音の森」</b><br/>アクトシティ浜松 音楽工房ホール<br/>無料<br/>【問】浜松フィルハーモニー管弦楽団    tel.053-458-6636</p>  |                                                                                                                                                        | <p><b>9/25[金]</b> 19:00～20:30<br/><b>講演会“この1曲”をとことん語る</b><br/>L.v.ベートーヴェン:ピアノソナタ第14番《月光》<br/>嬰ハ短調op.27-2<br/><b>静岡音楽館AOI</b><br/>無料<br/>【問】静岡音楽館AOI    tel.054-251-2200</p>  |
| <p><b>9/20[日]</b> 18:00～<br/><b>Jazz&amp;ゴスペルコンサート2020 in 月見の里</b><br/>袋井市月見の里学遊館<br/>2,500円<br/>【問】袋井市月見の里学遊館    tel.0538-49-3400</p>                                                                            | <p><b>8/22[土]～10/11[日]</b> 10:00～17:00<br/><b>どうぶつ大集合</b><br/>平野美術館<br/>大人500円、中高生300円、小学生200円<br/>【問】平野美術館    tel.053-474-0811</p>                  | <p><b>9/25[金]</b> 19:00～<br/><b>竹本泰蔵(指揮)×奥田弦(ピアノ)×静岡交響楽団</b><br/>静鉄グループPresents<br/><b>Plays ガーシェイン vol.7</b><br/>静岡市民文化会館<br/>3,000円 ※事前応募制<br/>【問】静岡交響楽団    tel.054-203-6578</p>                                                                               |
| <p><b>9/26[土]</b> 11:30～<br/><b>シンフォニエッタ静岡の「0歳からのふくみみコンサート」</b><br/>御崎市民会館<br/>無料<br/>【問】シンフォニエッタ静岡    tel.054-204-7778</p>                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                         | <p><b>9/26[土]</b> 18:00～<br/><b>「静岡の名手たち」によるコンサート</b><br/>静岡音楽館AOI<br/>1,800円、22歳以下1,000円<br/>【問】静岡音楽館AOI    tel.054-251-2200</p>                                                                                                                                |
| <p><b>9/27[日]</b> 10:30～11:30<br/><b>ウォットファクトリー ウニランタン工作</b><br/>浜名湖体験学習施設ウォット<br/>200円 ※別途入館料<br/>【問】浜名湖体験学習施設ウォット    tel.053-592-2880</p>                                                                       | <p><b>8/23[日]</b> 10:00～15:30<br/><b>県民の日協賛「夏のイベントデー」</b><br/>掛川市吉岡彌生記念館<br/>無料<br/>【問】掛川市吉岡彌生記念館    tel.0537-74-5566</p>                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                  |

## イベント情報はふじのくに文化情報センターへ

- ◆グランシップ1階のセンターにて各種チラシ・ポスターを配架・掲示中！
- ◆「ふじのくに文化情報」サイトからイベントの登録・閲覧ができます。本誌への掲載も！  
[www.shiz-bunka.com](http://www.shiz-bunka.com)

## 西部 for Western

**開催中～8/10[月・祝]** 10:00～17:00  
**富士へのおこがれ―静岡県側から見える姿**  
平野美術館  
大人500円、 中高生300円、小学生200円  
【問】平野美術館    tel.053-474-0811

**8/8[土]～16[日]**  
**ふれてみてサメと海の生きものたち**

東海大学海洋科学博物館  
料金未定  
【問】東海大学海洋科学博物館    tel.054-334-2385



**8/8[土]～9/27[日]** 9:00～17:00

**博物館特別展**  
「ミニチュアの世界で遊ぼう！  
楽しいドールハウス展」  
藤枝市郷土博物館・文学館  
400円  
【問】藤枝市郷土博物館・文学館    tel.054-645-1100



**8/11[火]** 18:30～

**静岡交響楽団**  
静岡銀行PRESENTS  
**クラシック・ポップス コンサート**  
指揮：山下一史  
しずぎんホールユーフォニア  
A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円 ※当日500円増  
【問】静岡交響楽団    tel.054-203-6578

**涼を求めて梅ヶ島へ**

静岡市の奥座敷・梅ヶ島は、日本の滝百選に選ばれた「安倍の大滝」をはじめ、3段になって流れ落ちる「三段の滝」、「赤水の滝」や「鯉ヶ滝」など滝の宝庫。この夏は“滝めぐらー”を目指そう。

**8/20[木]** 11:30～  
**オルガン¥500コンサート**  
**夏休みコンサート 荒井牧子**

**静岡音楽館AOI**  
500円  
【問】静岡音楽館AOI    tel.054-251-2200

**8/25[火]～11/1[日]** 9:00～17:00  
**二大街道～東海道と中山道～**

静岡市東海道広重美術館  
一般520円、大高生310円、小中学生130円  
【問】静岡市東海道広重美術館    tel.054-375-4454

**9/6[日]** 14:00～

**静岡交響楽団 第96回定期演奏会**  
指揮：高関健  
静岡市清水文化会館マリナート  
A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円 ※当日500円増  
【問】静岡交響楽団    tel.054-203-6578

**千本松原で歌碑めぐり**

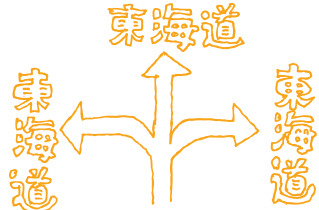
風光明媚な景勝地で知られる沼津市の「千本松原」。青々とした松林には、若山牧水や井上靖などの文学碑が多く建てられています。風のざわめきを感じながら、この地を愛した偉人たちに思いを馳せてみては。

**9/19[土]** 19:00～  
**アクシスのタベ Part.159**  
～オーボエ四重奏編～  
長岡総合会館(アクシスかつらぎ)  
無料  
【問】伊豆の国市役所文化振興課    tel.055-948-0225

## 中部 for Central

**開催中～8/2[日]** 9:00～17:00  
**博物館特別展**  
「さようなら駿遠線50年 日本一の軽便展」  
「原信太郎 鉄道模型の世界」  
藤枝市郷土博物館・文学館  
300円  
【問】藤枝市郷土博物館・文学館    tel.054-645-1100

**開催中～8/23[日]** 9:00～17:00  
**これも五十三次**  
～広重が描いた三つの東海道～  
静岡市東海道広重美術館  
一般520円、大高生310円、小中学生130円  
【問】静岡市東海道広重美術館    tel.054-375-4454

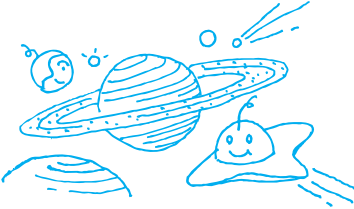


**観ること、魅せること**  
**お互いに動き出す**  
**夏の静岡へ**

**7月～9月のイベント情報**

## 東部 for Eastern

**開催中～8/30[日]** 10:00～17:00  
**写真展「138億光年 宇宙の旅」**  
―驚異の美しさで迫る宇宙観測のフロンティア―  
佐野美術館  
一般・大学生1,100円、小中高生550円  
【問】佐野美術館    tel.055-975-7278



**開催中～10/13[火]** 9:00～17:00  
**開館45周年記念**  
**縄文 祈りの造形 小川忠博写真展**  
池田20世紀美術館  
一般1,000円、高校生700円、小中学生500円  
【問】池田20世紀美術館    tel.0557-45-2211

**西伊豆に行ったら食べなくちゃ**

県内でイカの水揚げ量がトップクラスの西伊豆町仁科港。名物の「いか様丼」は、新鮮なスルメイカの刺身と沖漬けがたっぷり。タクアン、ノリ、大葉などを混ぜ込んだ酢飯と相まって箸が止まらないこの夏イカ？

**開催中～2021.3/23[火]** 10:00～18:00  
※9月は～17:00まで  
**「井上靖とオリンピック 1960-1964」展**  
井上靖文学館  
大人500円、大高生400円、小中学生無料  
【問】井上靖文学館    tel.055-986-1771



**海の上を散歩しているよう**

堂ヶ島の沖合にある「三四郎島」は、干潮になると瀬が現れる「トンボロ」現象が有名。海が割れるように道が開き、島まで歩いて渡ることができるそう。ねらい目は3月～9月！



エントリー  
募集中!

認証制度を活用して、  
文化プログラムに  
エントリーしよう!

<https://shizuoka-ac.org>

プンプロ

検索



# 静岡ブンプロ通信

静岡県文化プログラムの活動状況、最新ニュースやイベント情報などをお届けします。お見逃しなく

## 松崎町 × オリジナルソング

ふるさとのうたで  
町を元気に、  
ひとつに

松崎町のうたを育てる会

代表 石田 初恵さん  
副代表 渡辺 攻さん



「松崎町のうた」を作り、町を元気にしよう。音楽家たちのプロジェクトが町民の心を動かし、「松崎町のうたを育てる会」が生まれ、3年目となる今年は、プロジェクトからバトンを引き継ぎ、本格始動。同会を発足した旧依田邸で、代表の石田さんと副代表の渡辺さんに、同会への思いなどを聞きました。

まずは、発足した経緯を聞かせてください。

2017年に、全国の里を満ちたプ

「食」は本来、祭や風習とともに伝承されてきました。その本質に迫り、食体験を入口に伝統芸能と郷土食の総合的継承に取り組む「ふじのくにラボ」。料理人ならではのユニークな活動について、代表の一人さんに聞きました。

プロジェクトを始めたきっかけは？

以前、森町の伝統食を調べていた時、かつて「食」は祭や風習と密接に関わっていたこと知り、興味深く感じま

## 伝統芸能 × 郷土食

絶滅から再生へ。  
日本の食文化を  
次世代に繋ぐ。

ふじのくにラボ

代表 一木 敏哉さん



した。でも、今は伝統芸能、郷土食、祭礼食がそれぞれに切り離され、廃れてしまった例も少なくない。そのことに疑問を感じていました。

和食は世界無形文化遺産に登録されたことで、「絶滅危惧」と言い換えることができます。なぜそうなったかというと、日本人の伝統的食文化であることが理解されていないから。静岡県文化プログラムの認証制度を知った時、「このことを聞いかけよう」と2019年3月、料理人仲間とプロジェクトを立ち上げました。

どのような取り組みですか？

絶滅した和の食文化を掘り起こし、次世代へ継承する取り組みです。1「調査・研究」、2「料理の再現」、3「ワークショップの開催」、4「冊子制作」の流れで活動しています。19年度は、小國神社の舞楽で食された料理を「舞楽食」と名付け、文献や有識者からの聞き取りを元に、料理の再現を試みました。ワークショップでは舞楽の実演と解説、舞楽食の再現と試食などを行い、森町のみならず多く参加してくれました。地域が自主的に動くことで郷土を見直す良い機会になったのではないかと思います。また、静岡文化芸術大学を会場にしたことで教員や学生、留学生が参加し、地域や世代、国境を超えて広めることもできました。

文化プログラムに採択されて良かったことは？

伝統芸能は、信頼関係がないと受け入れてもらうのが難しい世界ですが、文化プログラムには、伝統芸能に取り組む団体が多く、接点を持てたことは大きな収穫でした。コラボしたり、個々

プロジェクト「FULLER SATO」が松崎町のオリジナル曲を作ってくれました。メンバーは町外の方たちで、「歌詞は町民から募る」と伊豆の長八美術館や旧依田邸で曲をお披露目するコンサートを開いてくれたんです。心に浸みるやさしい曲で、多くの町民が感銘を受けました。この曲を生かさないのは勿体ない。町に根付かせ、育てるためには町民が動かなければ」と翌年、「松崎町のうたを育てる会」を立ち上げました。

どのような取り組みですか？

FULLER SATOプロジェクトは、「松崎町のうた」を完成し発表するまでを行い、「育てる会」はその歌を根付かせる位置づけです。2018年度は茶話会などで歌詞づくり、19年度は歌にして広める活動をしました。メンバーを増やし、プロによるミニコンサートを定期的に開きました。さらに、「町民が唄わなければ、町民の歌にならない」と、歌う会をつくり、12月の「松崎町のうたコンサート」で発表しました。子供が書いた歌詞、お年寄りが書いた歌詞、様々な「松崎町のうた」を聴いて涙する人もたくさんいました。素晴らしいコンサートが実現できました。

活動する上で大切に感じたことは？

続けることですね。プロによるミニコンサートも定期的に行い、「歌の会」を重ねた歌を身近に感じてもらうようになり、文化プログラムから資金面で支援してもらえたことで、プロの音楽に触れることができたと思います。専門知識を持ったコーディネーターがサポートしてくれたことも継続に繋がりました。私たちの考えを尊重

の団体を「食」で結び付けたり、活動を展開する上でヒントを得ることができました。

文化プログラムのコーディネーターはとても人情味のある方でした。森町の会議はもちろん、一緒に調査までしてくれて、祭の日は露店のたこやきを分け合いました。地域になじむ上で、とても大事なことだと思います。そういう面でも力になってくれました。

今後の展望を聞かせてください。

まずは、19年度の活動を冊子にすること。その冊子をツールに他の地域へと活動を広げ、最終的には冊子をシリーズ化できたらいいですね。そして、次世代の人の記憶に残るものにした。例えば、祭の露店に伝統食があってもいいですね。名物になるかもしれないし、それが観光や産業につながります。その時は、単なる再現料理ではなく、現代的なアレンジを加えておいしく食べられる味を作っていきたいなと思います。



しつつも、方向性から外れそうになると的確に助言してくれる。活動の報告をした時の「大丈夫ですよ」の一言で安心して頑張ることができました。

どのような手応えを感じていますか？

立ち上げ当初は5人だったメンバーが61人となり、歌ってくれる町民も続々と増え、広がりを感じています。「根付かせ、育てていく」という目標にはまだ遠いですが「参加して楽しかった」、「知り合いが増えた」という声も多く、願いが届いていることを嬉しく思います。

今後の展望を聞かせてください。

FULLER SATOプロジェクトから引き継ぎ、本当の意味でスタートと捉えています。昨年12月のコンサートでは、町民の1割が出演来場してくれましたが、誰もが気軽に歌えるものにならないと。そのために歌集制作、広報チャイムへの採用、12月には町民コンサートを計画しています。

町では様々な団体が活動していますが、「松崎町のうた」に関しては団体の垣根を超えて、一つになつてほしい。そうすれば、本物の町民の歌となるはず。今年度が勝負です。



## ふじのくにラボ

浜松市中区田町329-8(事務局 懐石 いっ木)

最新情報は、#ふじのくにラボ で検索

静岡県内の料理人がメンバーとなり、民俗と結びついてきた「食」のあり方を問いかけ、総合的な文化継承を展開しています。メンバーは、代表の一本敏哉さん(懐石いっ木)、西谷文紀さん(レストランNORI)、田形治さん(蕎麦たがた)。



## オリジナル動画 続々アップ中!

文プロで制作した公式動画からプログラムの雰囲気やアーティストの息づかいを動画を通じて感じてください。



スクラボアートサーカス 空中音楽会



「UNMANNED」無人駅の芸術祭 /大井川2020



するのくにの芸術祭 富士の山ビエンナーレ



北本 麻理さん  
「地域とアートが共鳴する」ハーモニーを共に奏でたいと思います。



門脇 幸さん  
「誰もが表現者・文化の担い手」になるよう支援いたします。



佐野 直哉さん  
文化芸術は生活になくてはならないもの。地域に根ざした活動を応援しています。



立石 沙織さん  
地域の魅力を掘り起こし、一人でも多くの人々に伝えていくことを目指しています。



鈴木 一郎太さん  
名前のない「何か」は新しい種。わからないことへの挑戦、応援します。

## コーディネーター紹介

地域密着プログラムに参画する団体やグループに伴走しながら各種の助言や支援を行い、プログラムの推進をサポートしています。



# 静岡県富士山世界遺産センター & ふじのくに地球環境史ミュージアム

## 2020年夏休みイベントは 静岡の人気2大博物館へ！

富士山の麓の「逆さ富士」は美しい！

今年は惜しくも富士山が開山されない…そこで！今年の夏は「静岡県富士山世界遺産センター」で“富士山”に触れよう！

広報担当 あらき たまみ 荒木 玲美さん

**見逃せない！企画展**

**8/8[土]～10/4[日]**  
(休館日：毎月第三火曜日)

**富士山の湧水  
—その道のりと歴史—**

観覧料／常設展観覧料で御覧いただけます。

富士山の湧水に関する知識の変遷を辿りながら、湧水の起源や特徴、地表に湧き出るプロセスについて、最新の研究成果を解説します！また、富士山の湧水がもたらす恵まれた自然環境とそれを活用する技術の最前線を紹介いたします！

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止または内容を変更して実施する場合がございます。

**夏休み館内イベント**

**8/12[水]～30[日]** 開館時間に準ずる

**ふじのくに地球環境史ミュージアム  
「移動ミュージアム」**

料金／無料  
会場／1階アトリウム  
「ふじミュージ」の展示が見られる夏休み恒例企画！今年は、「昆虫の世界」です。

予約不要

**8/13[木]～16[日]** ①10:00～12:00 ②13:00～15:00

**夏休みファミリーイベント  
「缶バッジ&富士山おりがみ」**

対象／高校生までとその御家族  
定員／100名(予定)  
料金／無料  
会場／1階研修室  
自分で描いた絵で世界に一つだけのオリジナル缶バッジを作ろう！

予約不要

**8/21[金]** 13:30～16:30

**企画展イベント  
サイエンスレクチャー  
【特集】富士山研究の最前線**

定員／先着30名  
料金／無料  
会場／1階研修室

講師／1時間目「火山」馬場 章 研究員(山梨県富士山科学研究所)  
2時間目「湧水」小野 昌彦 研究員(産業技術総合研究所)  
3時間目「昆虫」岸本 年郎 教授(ふじのくに地球環境史ミュージアム)

8/21は「県民の日」で観覧無料！ 企画展「富士山の湧水」と共催して、「火山」「湧水」「昆虫」各分野で活躍する3名の研究者の講演を開催します！サイエンスレクチャーは企画展期間中合計3回開催します！(8/21、9/13、9/27)

**サマーシーズンイベント2020〔注目のイベント〕**

**8/14[金]** 10:30～16:30 (休憩 12:30～13:30)

**昆虫調査隊 中級編**

対象／小学生以上 定員／15名  
料金／観覧料のみ  
会場／ミュージアム 実習室  
講師名／岸本 年郎(ミュージアム研究員)  
ミュージアムの裏山、自然観察路にどんな昆虫がすんでいるかを調べます。

要予約

**8/15[土]・22[土]** ①10:40～12:10 ②13:40～15:10

**透明標本を見る2020**

対象／どなたでも 定員／各回12名  
料金／300円  
会場／ミュージアム 実習室  
講師名／渋谷 浩一(ミュージアム研究員)  
いろいろな魚の透明標本を観察・スケッチし、体のつくりや各種の特徴を学びましょう。

要予約 優

**8/21[金]** 14:00～15:30

**県民の日特別講座  
羊膜類の海洋進出と嗅覚の進化：  
クジラとウミヘビの事例から**

対象／どなたでも 定員／50名  
料金／無料  
会場／ミュージアム 講堂  
講師名／岸田 拓士(ミュージアム研究員)  
鯨類とウミヘビ類の進化について、ゲノム研究の最前線からお話しします。

要予約 優 県民の日 無料開放！

**8/23[日]** 10:00～15:00

**日本平で学ぶ地学  
～地層見学と化石観察～**

対象／小学校3年生以上(小学生は保護者同伴)  
定員／10名 料金／500円  
会場／ミュージアム 実習室 及び 有度丘陵南側  
講師名／西岡 佑一郎(ミュージアム研究員)  
日本平の南側に広がる地層を見学し、岩石の特徴や採集した化石を観察します。

要予約 優

**ふじミュージで夏の思い出を！**

サマーイベント2020は8/8(土)～23(日)の毎日開催。期間中は他にも楽しいイベントが盛りだくさん。この夏はふじミュージで楽しい思い出を作りませんか？

イベント担当  
ながはし あやこ  
長橋 綾香さん

**見逃せない！企画展**

**～8/23[日]**

**企画展 消えゆく隣人  
～静岡県レッドリストの絶滅危惧種～**

観覧料／常設展観覧料で御覧いただけます。

企画展では、絶滅が心配される生物のリスト「静岡県レッドリスト」に掲載された絶滅危惧種を貴重な実物標本や写真で紹介いたします。

**夏休みイベント申込み方法**

申し込み期間は7/11(土)～7/26(日)まで。詳細はミュージアムHP内のサマーイベントチラシをご確認ください。

**「ふじミュージフレンズ」会員(年会費800円)の方はイベント先行申込み、優先申込み(マークに注目！)があります。**

常設展観覧券(300円)の引換券3枚付き他、会員特典あり。お申し込みはミュージアム受付で承ります。

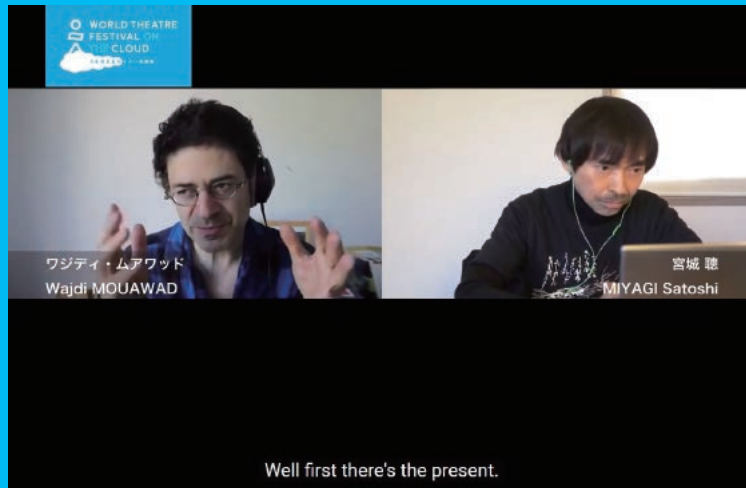
※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止または内容を変更して実施する場合がございます。



# 静岡と世界を“くものうえ”(オンライン)でつないだ国際演劇祭 くものうえ↑↓せかい演劇祭 2020.4.25~5.6

イベント  
レポート

SPACはゴールデンウィークに開催を予定していた「ふじのくにせかい演劇祭」を中止し、同時期に「くものうえ↑↓せかい演劇祭」を開催しました。  
“くものうえ”=オンラインでの稽古の公開や、国際的なトークなど様々な映像配信の企画を行う一方、「でんわde名作劇場」(右ページ参照)をはじめとするオフラインのプログラムも実施。「コロナ禍でも演劇祭を開催してくれたことに勇気付けられた」など、県内外はもちろん海外からも大きな反響がありました。



## トークシリーズ「くものうえでも出会っちゃえ」

「ふじのくにせかい演劇祭」で上演を予定していた5人の海外演出家と宮城聰が、オンラインで対談。報道では伝わらない生の声、世界の“今”をダイレクトに感じることができました。

トークシリーズ「くものうえでも出会っちゃえ」と Blossam 企画は、SPAC公式サイトで引き続きご覧いただけます。



## Blossam 企画 クラウド朗読『雨ニモマケズ』

SPAC 俳優とフランス、スイス、ロシアのアーティストたちが、互いの国の言葉で宮沢賢治作『雨ニモマケズ』を朗読リレー。ほかにも俳優・スタッフが企画・製作した個性あふれる様々なプログラムが花開きました。

<https://spac.or.jp>



## 関根 淳子 (せきね・じゅんこ)

俳優。2013年よりSPACに所属。主な出演作に『ミヤギ能 オセロー 〜夢幻の愛〜』『マハーバーラタ 〜ナラ王の冒険〜』『忠臣蔵』(演出:宮城聰)がある。また、劇団「音乃屋」を主宰し、演劇と日本舞踊、生演奏を組み合わせた「音楽物語」「舞語り」などで独自の舞台世界を創り出している。日本舞踊花柳流名取り(花柳克宮子)。

## 演劇で心に寄り添う——SPAC「でんわde名作劇場」

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、SPACではゴールデンウィークに予定していた「ふじのくにせかい演劇祭」が中止となりました。不要不急の外出が制限されていた四月、芸術総監督の宮城聰は、孤独を感じる今こそ演劇が培ってきた知恵を活かし心に寄り添う活動と呼びかけ、俳優やスタッフも在宅ワークを続けながら様々な企画に取り組みしました。

今回はその中の一つ、「でんわde名作劇場」について、中心メンバーの俳優 関根淳子さんに話を聞きました。

——始めたきっかけを教えてください。

三月半ば、私は「ふじのくにせかい演劇祭」で上演を予定していた宮城聰の新作『おちよこの傘持つメリー・ポピンズ』の稽古をしていました。しかし、通常の形の上演は難しくなり、状況が刻々と変化する中で今できることは何か、宮城や他の俳優たちと様々な意見を交わしました。

そんな中、俳優のたきいみきさんから、「ロックダウン中のパリにあるコリーヌ国立劇場で、俳優たちがお客様からリクエストされた詩を電話で朗読するプログラムをやっている」という話が挙がって。一流の俳優の朗読が聴けるだけでなく、今誰かが電話の向こうに居て話していることが、コロナ禍で孤独にさらされている方々の心の助けになるのではないかと、すごく素敵でプログラムだな、と思ったんです。そしてたきいさんをはじめとするメンバーで「SPACでもやる

う」という話になりました。

——反響も大きかったそうですね。やってみたいかが多かったか？

四月十六日からゴールデンウィークまでの二十日間で、九名の俳優が延べ130件近い朗読を行いました。スピーカーフォンにして家族で聴かれる方、「ゴールデンウィークに帰省できなかったから」と母親へのプレゼントとして申し込む方も。幅広い方々に届けられた手応えを感じています。

「朗読を聴いて久しぶりに生き返った気がする。自分にとって芸術はビタミーン、絶対に必要なもの」というお客様の言葉が、とても印象に残っています。人の体も炭水化物ばかりの食事では、カロリーは取れてもだんだんバランスが崩れてしまいますよね。それと同じで、芸術が無くてはすぐに命に関わるわけではありませんが、段々精神が不安定になり、体に影響を及ぼすこともありま

す。自覚はしてなくても、本当は全ての人にとって芸術は生きていく上で必要なものだと思います。

私自身もこのプログラムに救われました。公演が中止となる中、電話越しにお客様が集中して聴いてくださっている気配を感じた時、私は、俳優に戻ることができました。いつ舞台に再び立てるのかわからない不安の中で、お客様の存在は大きな支えになりました。

——この企画は六月六日から再開されましたね。ひと言メッセージをお願いします。

一度思い切って予約をしてみてください

## 「でんわde名作劇場」のご予約方法

ご希望の日時を2日前までにご予約下さい。  
俳優からお電話を差し上げて10分~30分の朗読をいたします。  
1回30分以内。朗読と合わせて30分以内でしたら、何気ない会話もOK。

- 実施日時: 8/31(月)までの各日(休業日を除く)  
①11時 ②13時 ③15時 ④17時
- 利用料金: 無料(有料のオプションコースあり)

【ご予約・お問い合わせ】  
SPACチケットセンター TEL.054-202-3399(10:00~18:00、休業日を除く)



(笑)「知らない俳優と一対一で話すのは緊張する」という方は、スピーカーフォンで家族と一緒に聴くのもオススメです。親子で楽しめるような作品もありますので、お子さんがいる方にもぜひ試して欲しいですね。

生活の変化が大きく、ストレスを感じている方も多いと思います。例えば親子で朗読を聴く時間が共通の話題に繋がるでしょうし、ちょっとしたレジャー気分も味わえるのではないのでしょうか？そんなふうに気軽に予約してもらえれば嬉しいですよ。

## 施設紹介

## 富士山の絶景と日本平の自然、芸術が共生する 静岡県舞台芸術公園

日本平の中腹にある「舞台芸術公園」は、グランシップ内の「静岡芸術劇場」と並ぶSPACの活動拠点です。東京ドームの約4倍という広大な敷地には自然林と茶畑が広がり、野外劇場や稽古場棟などが点在しています。園内は散策自由、また無料でご利用いただける休憩所「カチカチ山」ではSPACの活動も紹介しています。



※新型コロナウイルス感染防止策を講じておりますが、ご来園のお客様もマスクの着用や「カチカチ山」の大人数での利用は避けるなど感染防止にご協力をお願いいたします。

## アクセス

〔バスの場合〕JR「東静岡駅」南口2番乗場から「日本平ホテル・日本平ロープウェイ行き」乗車約15分、「舞台芸術公園」停留所下車。  
〔お車の場合〕日本平動物園より1.8km先左手、舞台芸術公園内の駐車場をご利用ください。

詳細はSPAC公式サイトをご覧ください。 <https://spac.or.jp>

Twitter 公式アカウント

@\_SPAC\_

Instagram 公式アカウント

spacshizuoka

Facebook公式ページ

<https://facebook.com/SPACshizuoka>



第Ⅴ章  
マンガの新たな流れと  
美の探求

1900年代初頭の束の間、日本の明治の文芸誌の表紙はミュシャ風に染まりました。この時の様式は、時の中で起源を忘却しつつも、戦後の少女マンガやコンピュータゲームの表現などにも受け継がれます。展覧会最後の章では、この系譜の作品とミュシャ作品とが「再会を果たします。



アルフォンス・ミュシャ《モナコ・モンテカルロ》  
1897年 カラーリトグラフ ミュシャ財団蔵 ©Mucha Trust 2020

第Ⅳ章  
よみがえるアール・ヌーヴオーと  
カウンターカルチャー

1963年に英国で開催のふたつのミュシャの展覧会は、没後忘れられていた業績に再び光を投げかけます。そして1960年代後半以降、ミュシャ作品に触発されたサイケデリック・ロックのポスターやアメリカン・コミックスなどが続々と登場「ミュシャ様式」がよみがえります。



アルフォンス・ミュシャ《舞踏—連作「四芸術」より》  
1898年 カラーリトグラフ ミュシャ財団蔵 ©Mucha Trust 2020

# Timeless Mucha

Mucha to Manga—The Magic of Line

## みんなのミュシャ

ミュシャからマンガへ——線の魔術

2020 7.11 Sat. - 9.6 Sun.

### 静岡県立美術館

Shizuoka Prefectural Museum of Art

開館時間：午前10時～午後5時30分 ●展示室への入室  
●展示室への入室は午後6時30分まで 休館日：毎週月曜日  
高校・大学生 700(600)円 中学生以下無料 ●( )内は  
福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料 ●収蔵品展・  
チェコセンター、チェコ政府観光局 協賛：大成建設、光村印刷、  
アルフォンス・ミュシャ《トバース、ルビー、アメジスト、エメラルド——連作「四つの宝石」》(部分) 1900年

は午後5時まで 夜間開館：8月8日[土]、15日[土]、22日[土]、29日[土]は午後7時まで開館  
●ただし、8月10日[月・祝]は開館 観覧料：一般 1,400(1,200)円、70歳以上 700(600)円、  
前売および20名以上の団体料金。前売券は7月10日[金]まで販売 ●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健  
ロダン館も併せてご覧いただけます 主催：静岡県立美術館、ミュシャ財団、Daichi-TV 後援：チェコ共和国大使館、  
損保ジャパン 静岡展特別協賛：セキスイハイム東海 協力：日本航空、日本通運 企画協力：NTVヨーロッパ  
カラーリトグラフ ミュシャ財団蔵 ©Mucha Trust 2020 〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2 ウェブサイト <http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp> お問い合わせ 総務課 Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767、学芸課 Tel.054-263-5857



【参考写真】パリ、グランド・ショミエールのアトリエにて(セルフポートレート) 1892年 ©Mucha Trust 2020

Timeless Mucha  
Mucha to Manga—The Magic of Line  
みんなの  
ミュシャ  
ミュシャからマンガへ——線の魔術

示。約250点の作品により、今日まで続くミュシャ様式の流れをご紹介します。時代を超えて愛される芸術家の秘密を斬新な視点でひも解くこれまでにないミュシャ展。どうぞご期待ください。

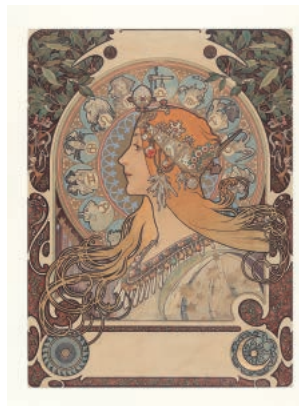


静岡県立美術館  
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2  
総務課 Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767  
学芸課 Tel.054-263-5857 Fax.054-263-5742

ウェブサイト…<http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>  
静岡県立美術館 検索

アルフォンス・ミュシャ——時代を超えて愛される芸術家。



アルフォンス・ミュシャ《黄道十二宮》  
1896年 カラーリトグラフ ミュシャ財団蔵  
©Mucha Trust 2020

第Ⅲ章  
ミュシャ様式の「言語」

1895年、女優サラ・ベルナルののための劇場ポスター《ジスモンダ》で、ミュシャは一躍ポスター作家として注目を集めます。その後、この分野でミュシャは独自の「視覚言語」を生み出し、当時最先端のアール・ヌーヴォーの典型とされます。晩年まで続くこの「ミュシャ様式」の展開をご覧ください。

第Ⅱ章  
ミュシャの手法と  
コミュニケーションの美学

パリに学ぶミュシャが経済的理由から挿絵画家として本格的に働き始めるのは1889年。大衆文化と印刷技術の展開目覚ましい当時、手堅い技術に基づく明確で流麗なミュシャの描線は印刷には理想的でもありました。この章では、挿絵画家ミュシャの仕事をご紹介します。

第Ⅰ章  
ミュシャ様式への  
インスピレーション

現在のチェコ共和国に生まれ、ウィーン、ミュンヘン、パリで画家としての修業を積んだミュシャ。展覧会導入部のこの章では、ミュシャ旧蔵の美術・工芸品や書籍を紹介しつつ、「ミュシャ様式」を成立させた要素を探ります。



## グランシップ企画事業 6～9月のチケット発売情報

2020年6月現在の情報です。新型コロナウイルスの影響により、公演を急遽、変更・中止する場合や、発売日を変更する場合があります。

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>【グランシップ出前公演（浜松市）】<br/> <b>グランシップ<br/>                     プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ<br/>                     渡辺貞夫</b><br/>                     12/6(日) 16:00～<br/>                     浜松市浜北文化センター 大ホール<br/>                     一般6,300円 子ども・学生1,000円</p> <p><b>友の会先行販売</b> 8/23(日)～29(土)<br/> <b>一般発売</b> 8/30(日)～</p>                  | <p>【グランシップ出前公演（裾野市）】<br/> <b>2020年しずおか連詩の会 in 裾野</b><br/>                     11/15(日) 14:00～<br/>                     裾野市民文化センター<br/>                     500円</p> <p><b>一般発売</b> 8/23(日)～</p>                                                                                       | <p>【グランシップ出前公演（焼津市）】<br/> <b>カニサレス ～情熱のフラメンコ・ギター～</b><br/>                     9/11(金) 19:00～<br/>                     焼津市文化会館 小ホール<br/>                     一般4,200円 子ども・学生1,000円</p> <p><b>友の会先行販売</b> 7/19(日)～25(土)<br/> <b>一般発売</b> 7/26(日)～</p>                                                                                                                           |
| <p>【グランシップ出前公演（掛川市）】<br/> <b>にっぽんこども劇場<br/>                     ～浪曲わんだーらんど～</b><br/>                     12/19(土) 11:00～/14:00～<br/>                     大日本報徳社 大講堂<br/>                     おとな1,500円 子ども(4歳以上)500円<br/>                     対象年齢:4歳～ ※公演当日3歳以下無料</p> <p><b>友の会先行販売</b> 10/11(日)～17(土)<br/> <b>一般発売</b> 10/18(日)～</p> | <p>【グランシップ出前公演（袋井市）】<br/> <b>本と音楽の素敵な出会い<br/>                     「マチネの終わりに」</b><br/>                     11/28(土) 14:00～<br/>                     袋井市月見の里学遊館 うさぎホール<br/>                     一般3,200円 子ども・学生1,000円</p> <p><b>友の会先行販売</b> 8/23(日)～29(土)<br/> <b>一般発売</b> 8/30(日)～</p> | <p>【グランシップ出前公演（焼津市）】<br/> <b>人形浄瑠璃 文楽</b><br/>                     10/11(日) 13:00～/17:00～<br/>                     大井川文化会館ミュージコ<br/>                     一般3,700円 子ども・学生1,000円<br/>                     昼夜通し券6,660円</p> <p>昼の部:「二人三番叟」、「摂州合邦辻〜合邦住家の段」<br/>                     夜の部:「本朝廿四孝〜十種香の段〜奥庭狐火の段」、「釣女」</p> <p><b>友の会先行販売</b> 6/28(日)～7/4(土)<br/> <b>一般発売</b> 7/5(日)～</p> |
| <p>【グランシップ出前公演（静岡市）】<br/> <b>静岡ガスPRESENTS<br/>                     グランシップ&amp;静響ニューイヤーコンサート</b><br/>                     2021年1/8(金) 18:30～<br/>                     静岡市民文化会館 大ホール<br/>                     2,000円<br/>                     ※事前申込制、応募者多数の場合は抽選</p> <p><b>申込開始</b> 9/15(火)～</p>                                         | <p>【グランシップ出前公演（焼津市）】<br/> <b>シュトゥットガルト室内管弦楽団<br/>                     名曲コンサート</b><br/>                     12/5(土) 14:00～<br/>                     大井川文化会館ミュージコ<br/>                     一般4,700円 子ども・学生1,000円</p> <p><b>友の会先行販売</b> 8/23(日)～28(金)<br/> <b>一般発売</b> 8/29(土)～</p>      | <p>【グランシップ出前公演（浜松市）】<br/> <b>～音楽の都ウィーンの風～<br/>                     ウィーン・アンサンブル</b><br/>                     10/16(金) 18:30～<br/>                     浜松市福祉交流センター<br/>                     一般2,000円 子ども・学生1,000円</p> <p><b>友の会先行販売</b> 7/19(日)～25(土)<br/> <b>一般発売</b> 7/26(日)～</p>                                                                                              |

※公演一週間前に残席がある場合、定価より2割引となる直前割引はグランシップのみで販売。(子ども・学生は除く、直前割引対象外事業あり)

| TICKET                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際には、友の会へのご入会がオトクです。P13参照)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>グランシップWEBサイトから</b></p> <p><a href="https://www.granship.or.jp/">https://www.granship.or.jp/</a><br/> <a href="https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/">https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/</a></p> <p>パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトのトップページの「チケット」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)</p> <p><b>チケットの受取</b><br/>                     コンビニ(セブン・イレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料420円)、<br/>                     グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)</p> | <p><b>お電話で</b></p> <p><b>グランシップチケットセンター</b><br/>                     TEL.054-289-9000(営業時間10:00～18:30)</p> <p><b>チケットの受取</b><br/>                     コンビニ(ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料420円)、<br/>                     グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)</p> <p><b>グランシップチケットセンター窓口で</b></p> <p><b>グランシップ内チケットセンター窓口(営業時間10:00～18:30)</b></p> <p><b>チケットの受取</b><br/>                     お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡しします。<br/>                     ※9/8～全館休館中は、チケットセンターの営業時間等に変更があります。詳しくは、グランシップHPでお確かめください。</p> |

## PRESENT 『GRANSHIP』vol.22 読者アンケートプレゼント

### シリーズ「しずおかの文化」 『徳川将軍と富士山』、『清水港 ～これまで・今・これから～』

『GRANSHIP』vol.22のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、公益財団法人 静岡県文化財団が企画する書籍シリーズ「しずおかの文化」より『徳川将軍と富士山』、『清水港 ～これまで・今・これから～』のどちらか1冊を、2名様にプレゼントいたします。郵便はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。※希望の書籍タイトルを明記ください。



各  
1名様

【1】今号でよかった記事は？ 【2】本誌へのご意見・感想をお聞かせください。  
 アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報  
 はプレゼントの発送にのみ使用します。締切は2020年9月1日(当日消印有効)です。

|         |                                                                    |
|---------|--------------------------------------------------------------------|
| 官製はがき宛先 | 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号<br>グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.22 プレゼント係 |
| メール宛先   | info@granship.or.jp<br>(件名に、『GRANSHIP』vol.22 読者アンケート係 とご記入ください)    |

## 編集 後記

新型コロナウイルスの影響により、ものごとの価値観が一変したこの数か月。グランシップでも、公演やイベントの中止・延期が続きました。P12では、コロナ時代の文化芸術～序章～として、オンラインでの取り組みや、感染対策を講じて実施したあおぞらコンサートについて掲載。次号では、もう一步踏み込んで、時代に合わせた事業のあり方、文化芸術ができることを、さらに模索の様子をお伝えしていきます。



## グランシップの貸し施設 貸館 インフォメーション



### [9F]901会議室

会議室は、ミーティングやセミナーなど企業活動の場というイメージをお持ちの方も多いかもしれませんが、実際の利用用途は多岐にわたります。趣味やゲームなど社会人のサークルをはじめとした文化活動でのご利用も盛んです。その中から、今回は「静波俳句会」代表の須藤さんに、グランシップを利用している活動についてお話を伺いました。

#### Q.活動を始めたきっかけを教えてください

私個人としては、20代の時に仕事の傍ら趣味として俳句を始めました。グランシップを利用し始めて、約12～13年が経ちます。静波俳句会の代表兼幹事として、グランシップの予約は、いつも私が直接対応しています。

#### Q.グランシップを句会場にした理由をお聞かせください

40代～90代の男女で構成されたメンバーの中には、沼津や島田など、市外からの参加者もいます。駅から近く、集まりやすいといったアクセスの便利さを会場選びの上では一番に考慮しました。もちろん、設備も充実していると思います。

#### Q.施設をどのように利用されていますか？

月に一度、土日の午前区分に、主に9階の会議室を借りて句会を開催しています。句会では、その日持ち寄った自作の俳句を皆で回しながら読み、最終的にそれぞれが選んだ一句を、感想を交えて発表します。10人前後が集まりますが、901～903の会議室は定員30名ですから、自分たちでレイアウトを口の字に変えて、ゆったりと使用しています。プラインドを開けると、晴れていれば窓から富士山が見えるのもいいですね。

#### Q.その他、利用して良かった点などはありませんか？

土日の午前中は、比較的予約が取りやすく、また半年前から予約が可能なのがいいですね。他ですと、予約開始は1か月前とか3か月前の施設が多いのではないのでしょうか。早く予約できれば、それだけ私もメンバーもスケジュール管理しやすくなり、とても助かっています。

俳句歴、約40年の須藤さんに、長く続いている秘訣、またその面白さを尋ねると「一度、句会に参加してみればわかりますよ。」と気さくにお誘いくださったので、お言葉に甘えて、貸館を担当する催事サービスグループのスタッフが句会に参加させていただきました。句会では、現代の生活を反映した句に参加者の笑いがこぼれるなど、始終和やかな雰囲気です。とてもよい経験となりました。

(2020年1月取材)

後日、5月の一句をお送りいただきました。  
 急ぐ稿 急がざる稿 古茶新茶  
 須藤常央



静波俳句会の皆様

### 休館中の 施設予約について

グランシップは、2020年9月8日(火)から2021年2月28日(日)まで、特定天井対策工事に伴い、全館休館・一部休館となりますが、休館中も電話・Webにて施設予約を受け付けております。



空き状況は  
WEBで  
ご覧いただけます。

例) 2020年10月1日15:00から  
 2021年4月分の9階会議室のご予約を受け付けます。  
 予約可能な施設等の詳細はグランシップホームページをご覧ください。



施設予約は  
コチラから

### 施設のご予約・サービスに 関するお問い合わせ

## (公財)静岡県文化財団 事業課 催事サービスグループ

TEL:054-203-5713 (受付時間9:00～20:00 ※休館日を除く)

FAX:054-203-6710 E-mail:yoyaku@granship.or.jp

グランシップ

検索